

The background features a light blue gradient with three large, semi-transparent blue circles of varying sizes. Two thin blue lines intersect diagonally across the upper half of the page.

# メールのみ！ ver0.06

## メールのみ！取扱説明書

メールのみ！の機能を説明した取扱説明書です。インストールの前やご使用の際にお読み下さい。

**Kabahandle**

**2011/11/23**

## 内 容

第1章	メールのみ！のインストール .....	2
第1節	インストールの前に .....	2
第2節	メールのみ！の展開 .....	3
第3節	.NET フレームワーク 4 のインストール .....	7
第4節	メールのみ！の起動 .....	11
第2章	メールのみ！を使ってみよう .....	12
第1節	自分のメール住所を設定しよう .....	12
第2節	メールを受信してみよう。 .....	14
第3節	受信したメールを見てみよう .....	15
第4節	メールに返信してみよう .....	17
第5節	新規メールを送信してみよう .....	18
第6節	メールを削除したり、削除を取り消したりしよう .....	22
第3章	ソフトキーボードで入力してみよう .....	29
第1節	ソフトキーボードの起動の条件を変更しよう .....	29
第2節	ソフトキーボードを使って新規メールを作ろう .....	30
第3節	ソフトキーボードの漢字変換の種類を変更しよう。 .....	39
第4章	メールのエクスポートとインポート .....	41
第1節	エクスポート .....	41
第2節	メールのインポート .....	43
第5章	ボタンや文字の拡大縮小 .....	45
第6章	その他メニュー .....	48
第1節	メールのみ！のブログ .....	48
第2節	メールのみ！に関するアンケート .....	49

## 第1章 メールのみ！のインストール

### 第1節 インストールの前に

- メールのみ！が Windows で動作するためには、以下のソフトウェアが必要です。

- ・ マイクロソフト製.NET フレームワーク 4

なお、.NET フレームワーク 4 は、メールのみ！の Zip ファイルに同梱しております。

「第3節 .NET フレームワーク 4 のインストール」をご覧ください。

- メールのみ！が動作することを作者が確認した Windows のバージョンと IE のバージョンは以下の通りです。

- ・ Windows XP Professional 32bit サービスパック 3 とインターネットエクスプローラー 8
- ・ Windows7 Professional 64bit とインターネットエクスプローラー 9

以上以外の環境では動作確認しておりませんが、基本的に WindosXP、Vista、7 では動作するものと思います。

- 今回のバージョンから漢字変換に IE コンポーネントを使用しています。

WindowsXP では、漢字変換のたびにカチカチと音がする環境もあります。

その場合は、申し訳ありませんが、メニュー->「変換」メニューから、漢字変換の種類を 1 種類だけにして、変換回数を減らしてください。

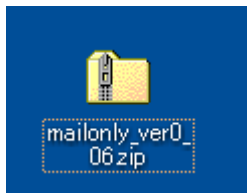
初期設定では、1 回の漢字変換時、4 種 4 回の漢字変換機能を使っており、カチという音が 4 回なります。種類を 1 種類にすると、カチという音は 1 回だけになります

なお、次バージョンからは漢字変換に IE コンポーネントを使うか、従来の方を使うか選択できるようにする予定です。

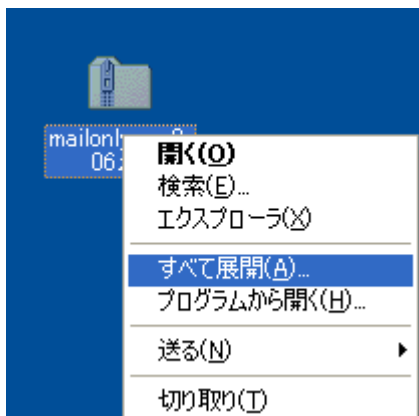
## 第2節 メールのみ！の展開

メールのみ！を使えるようにします。

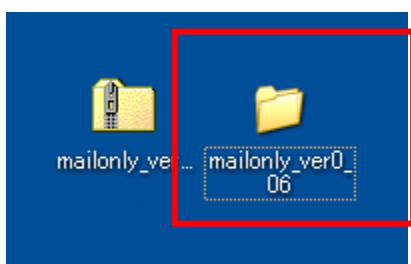
ダウンロードしたメールのみ！の Zip ファイルは以下ようになります。



これを右クリックして、出てきたメニューから「すべて展開」をクリックします。  
すると、メールのみ！の Zip ファイルが解凍されてメールのみ！のフォルダができます。



以下ようになります。右側がフォルダです。



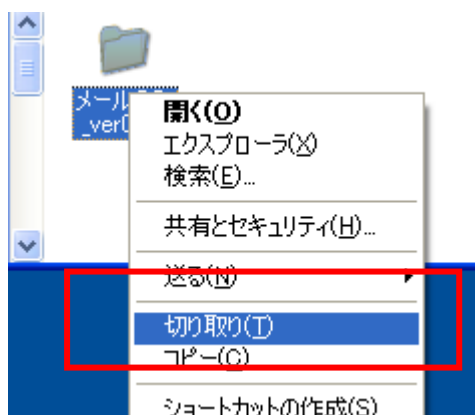
ただ、実はもう一段階下のフォルダにメールのみ！が入っています。  
赤枠のフォルダをダブルクリックして確認しましょう。

フォルダを開くと、以下のように「メールのみ！\_ver0\_06」というフォルダが入っていることがわかります。

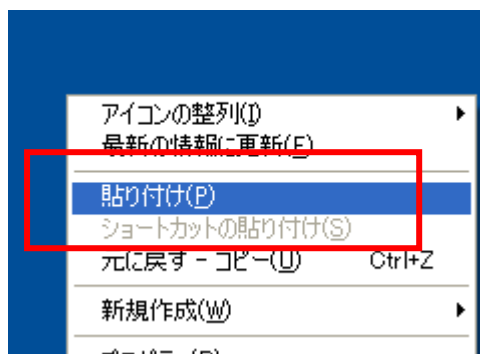


これを右クリックして、「切り取り」をクリックし、好きな場所に移動しましょう。ここではデスクトップに置くことにします。

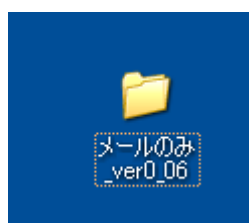
切り取り：



貼り付け：

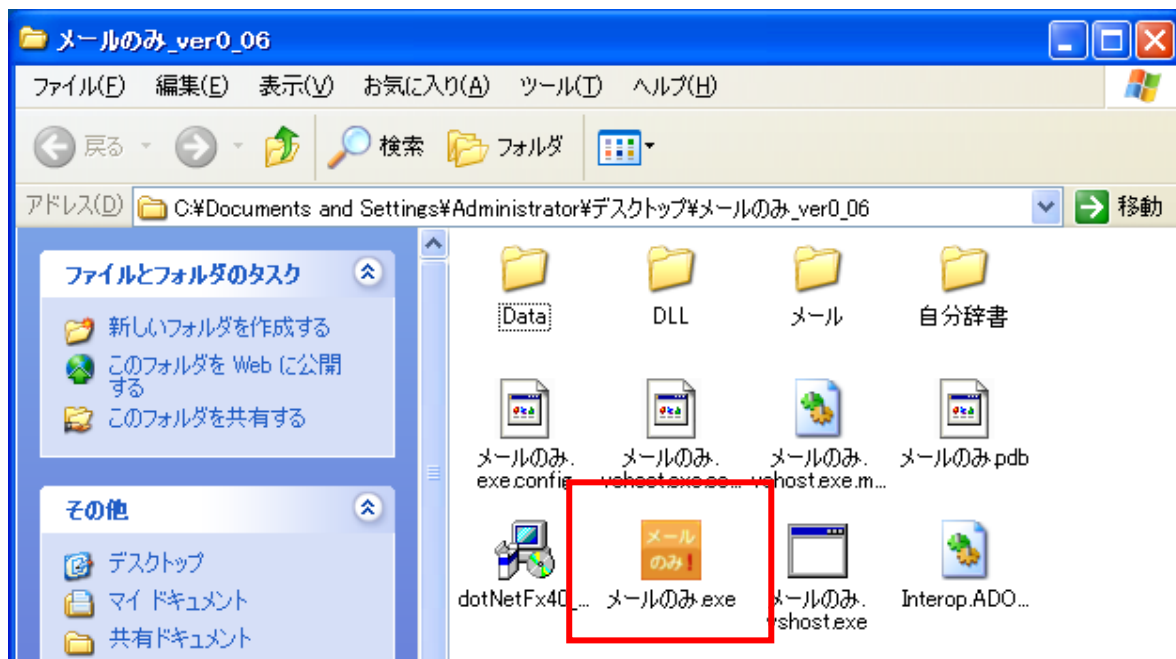


結果：



これで準備は OK です。

補足ながら、「メールのみ！\_ver0\_13」のフォルダをダブルクリックして、開いて中身を確認しましょう。

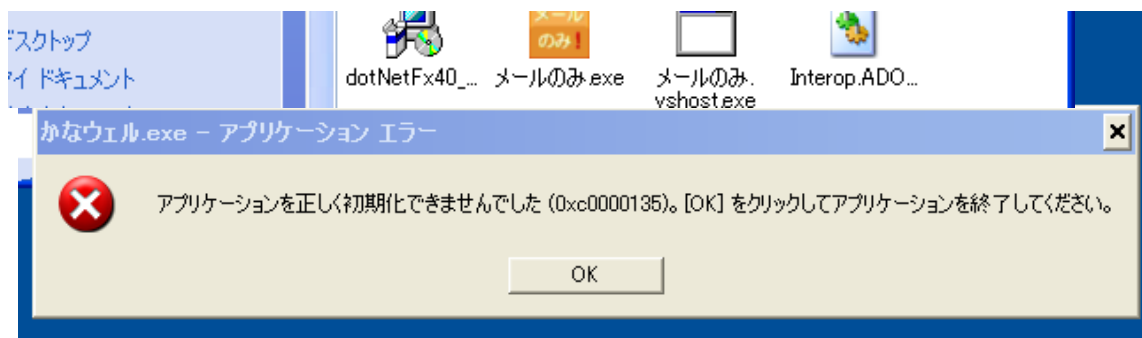


色々とファイルがありますが、赤枠の「メールのみ！.exe」がメールのみ！の実行ファイルです。

メールのみ！を起動するには、この赤枠の「メールのみ！.exe」をダブルクリックします。

しかし、起動する前に、「.NET フレームワーク 4」がインストールされていないと、メールのみ！は起動しません。

この場合、以下のようなエラーがでます。



では、次の節で.NET フレームワーク 4をインストールしましょう。

### 第3節 .NET フレームワーク 4 のインストール

- .NET フレームワーク 4 とは？

.NET フレームワーク 4 とは、Windows の制作会社であるマイクロソフトが、Windows で動くアプリを作りやすくするために配布している、ソフトウェア製品です。

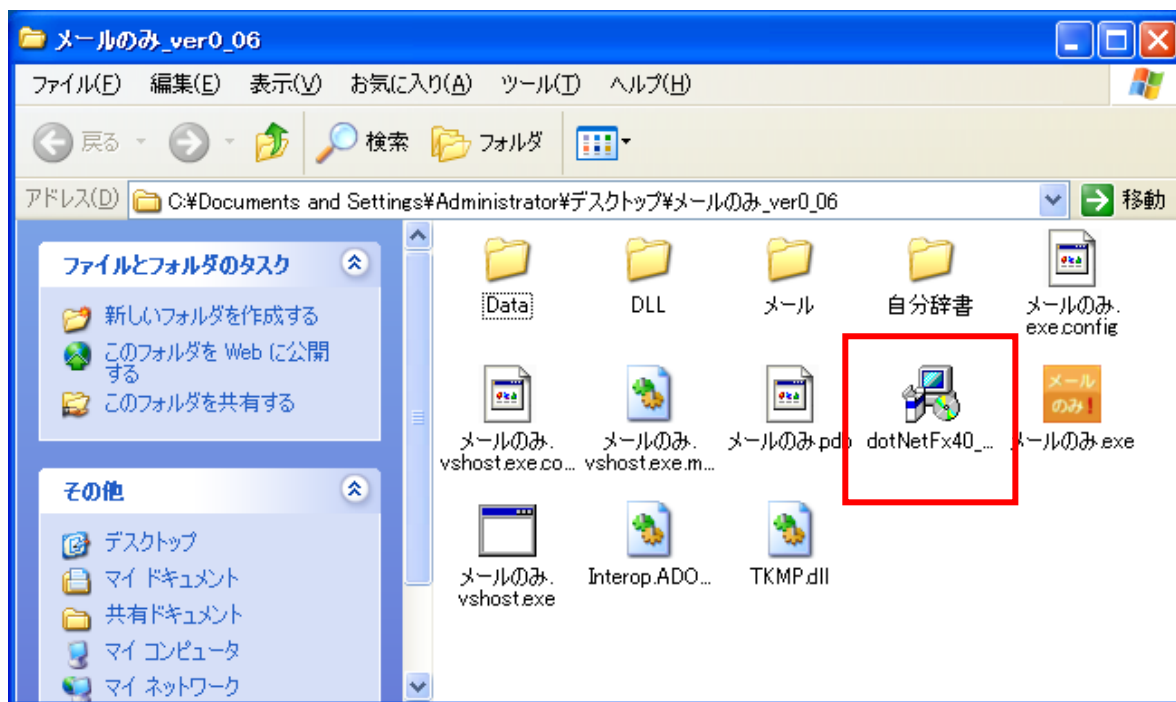
製品といっても、無料で配布しています。

近年の Windows ソフトウェアの多くは、この.NET フレームワークを使って作成されています。

ソフトウェアが動作する時に、お使いのコンピュータにも.NET フレームワークが入っていないと、第2節のようなエラーが出て、ソフトウェアが動きません。

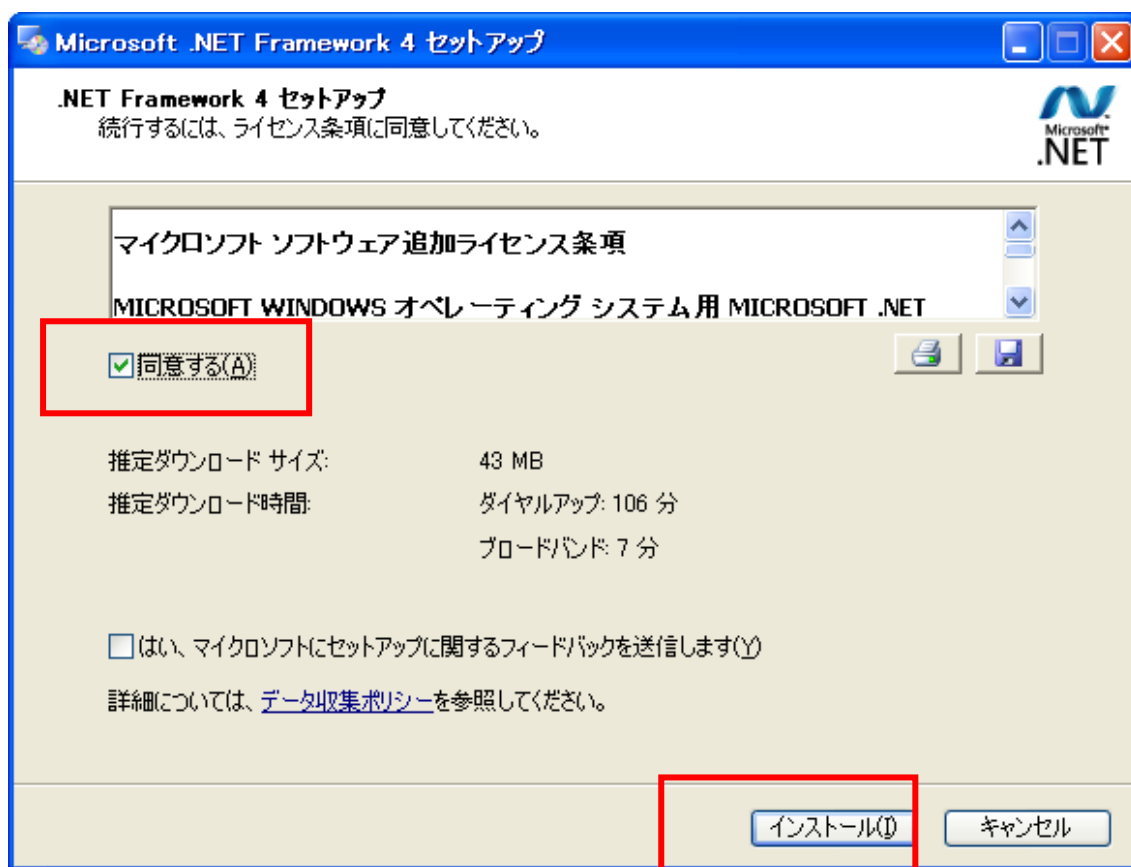
そこで、これから、.NET フレームワーク 4 をインストールしましょう。

メールのみ！のフォルダに、「dotNetFx40\_...」というファイルがあります。  
下図の赤枠のファイルです。

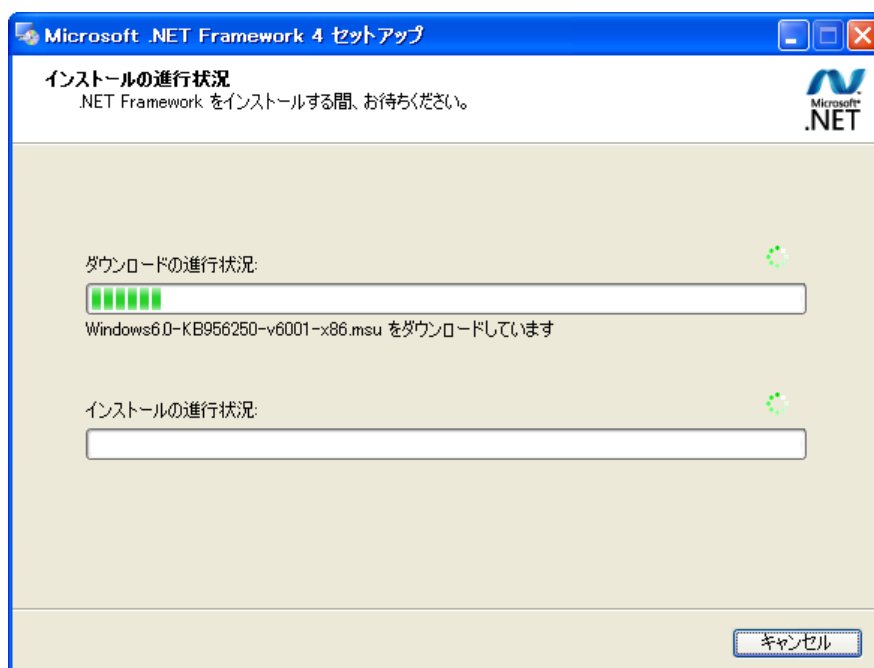


これが.NET フレームワーク 4 のインストーラーです。  
これをダブルクリックします。

すると、以下のダイアログがでますので、「同意する」にチェックして、「インストール」をクリックします。



以下のような、進行画面になりますので、しばらく待ちます。



最後に以下の画面が出たら、インストール完了です。

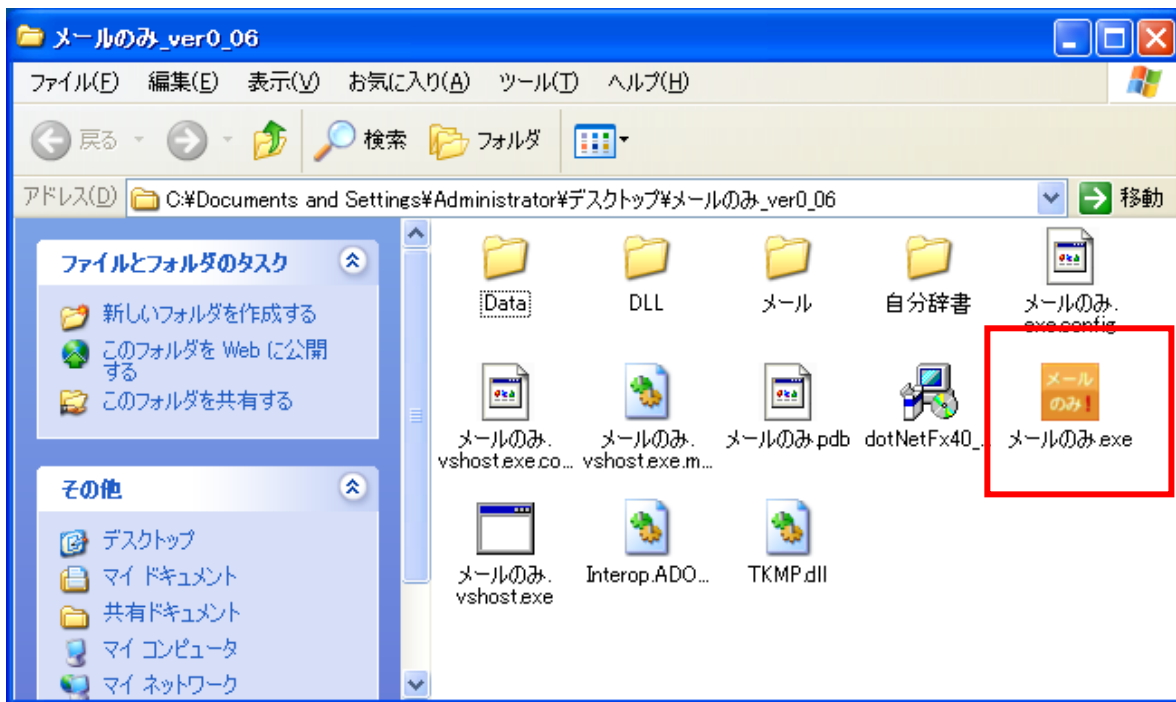
赤枠の「完了」ボタンをクリックして終わります。



#### 第4節 メールのみ！の起動

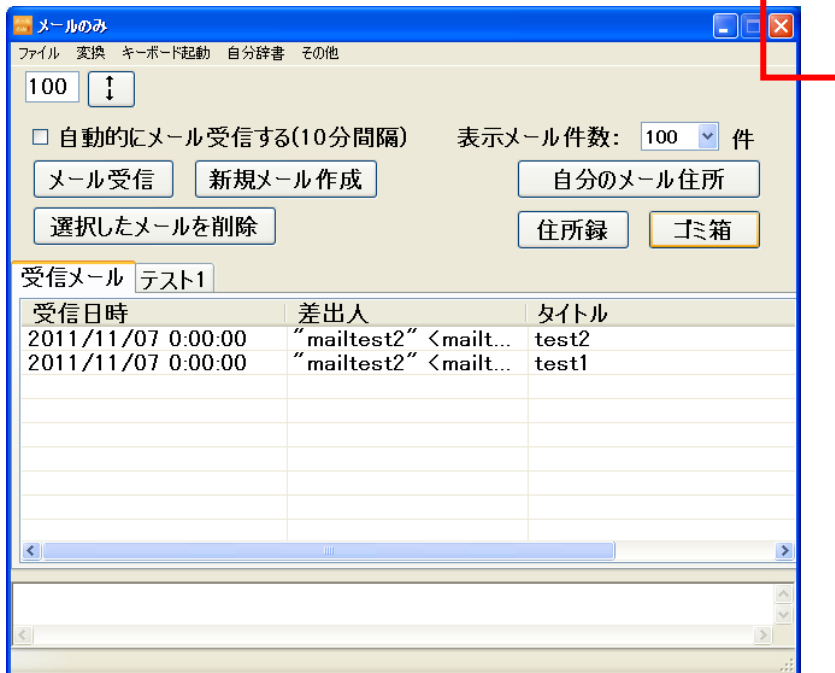
メールのみ！を起動してみましょう。

赤枠の「メールのみ！.exe」をダブルクリックします。



メールのみ！が起動しました。

終了するには、赤枠の「×」ボタンをクリックします。

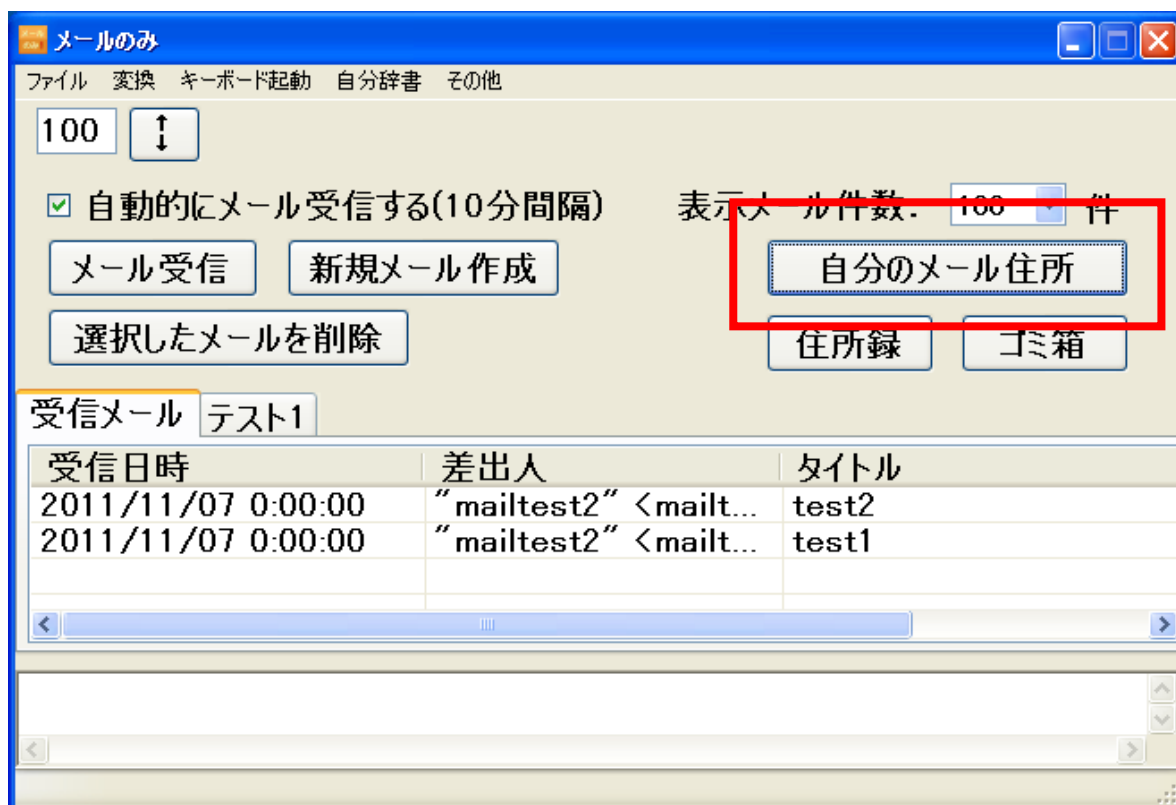


## 第2章 メールのみ！を使ってみよう

### 第1節 自分のメール住所を設定しよう

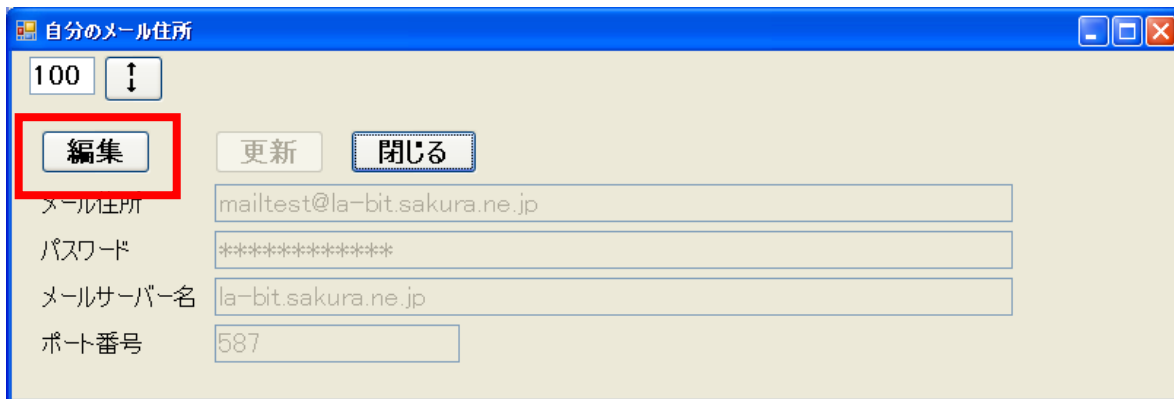
まずは、自分のメール住所（メールアドレス）を設定しなければ、メールを受信できません。

メールのみ！起動後表示される以下のような画面で、赤枠の「自分のメール住所」をクリックします。



すると、以下の画面が表示されます。

ここで赤枠の「編集」ボタンをクリックしたら、自分のメール住所の設定を編集できるようになります。



自分のメール住所

100 ↑↓

**編集** 更新 閉じる

メール住所 mailtest@la-bit.sakura.ne.jp

パスワード \*\*\*\*\*

メールサーバー名 la-bit.sakura.ne.jp

ポート番号 587

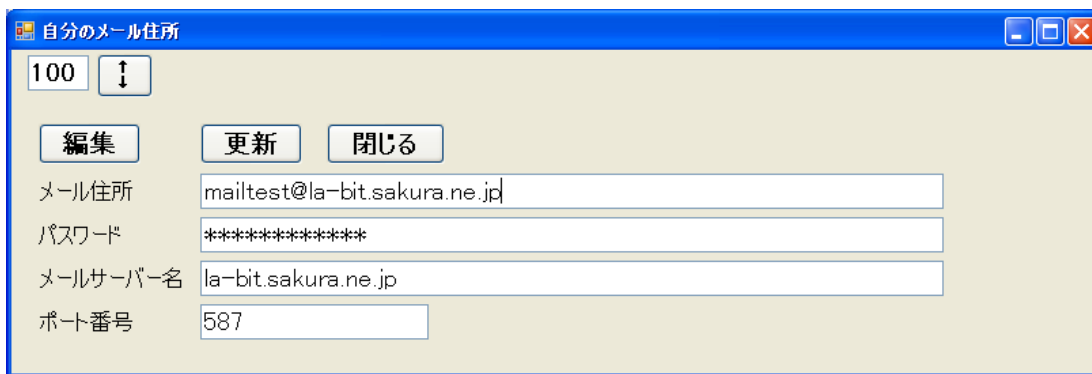
ここでご自分のメール住所の設定内容を書き込んで下さい。

メール住所：ご自分のメールアドレス

パスワード：ご自分のメールのパスワード

メールサーバー名：プロバイダ社指定のメールサーバー名

ポート番号：SMTP のポート番号を入力します。25 か 587 です。



自分のメール住所

100 ↑↓

編集 **更新** 閉じる

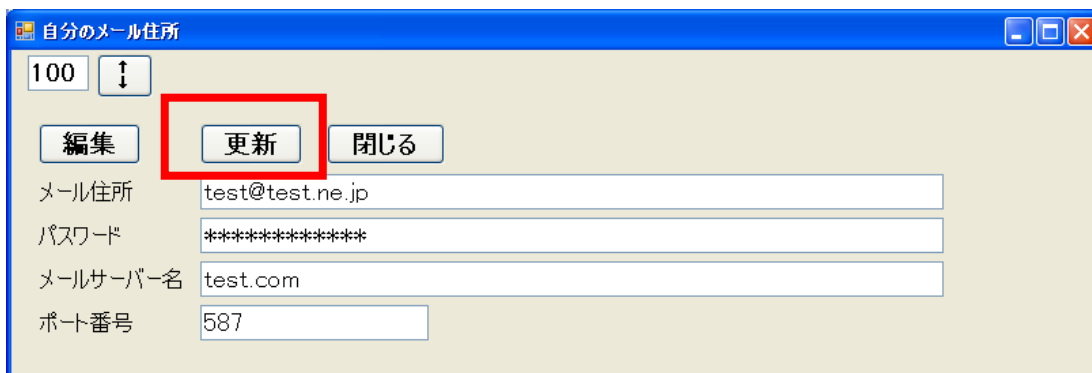
メール住所 mailtest@la-bit.sakura.ne.jp

パスワード \*\*\*\*\*

メールサーバー名 la-bit.sakura.ne.jp

ポート番号 587

最後に赤枠の「更新」ボタンをクリックすると、メール住所の設定は終わりです。



自分のメール住所

100 ↑↓

編集 **更新** 閉じる

メール住所 test@test.ne.jp

パスワード \*\*\*\*\*

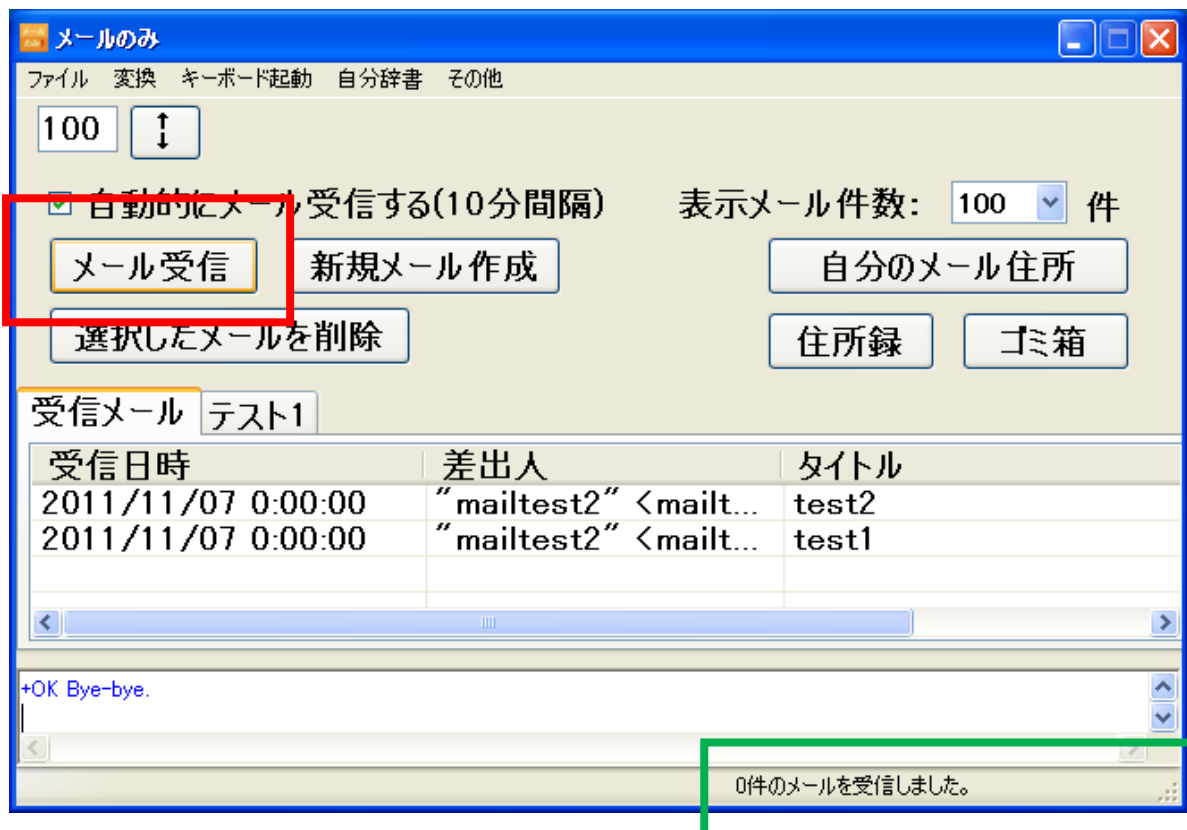
メールサーバー名 test.com

ポート番号 587

## 第2節 メールを受信してみよう。

メール住所の設定が済みましたので、メールを受信してみましょう。

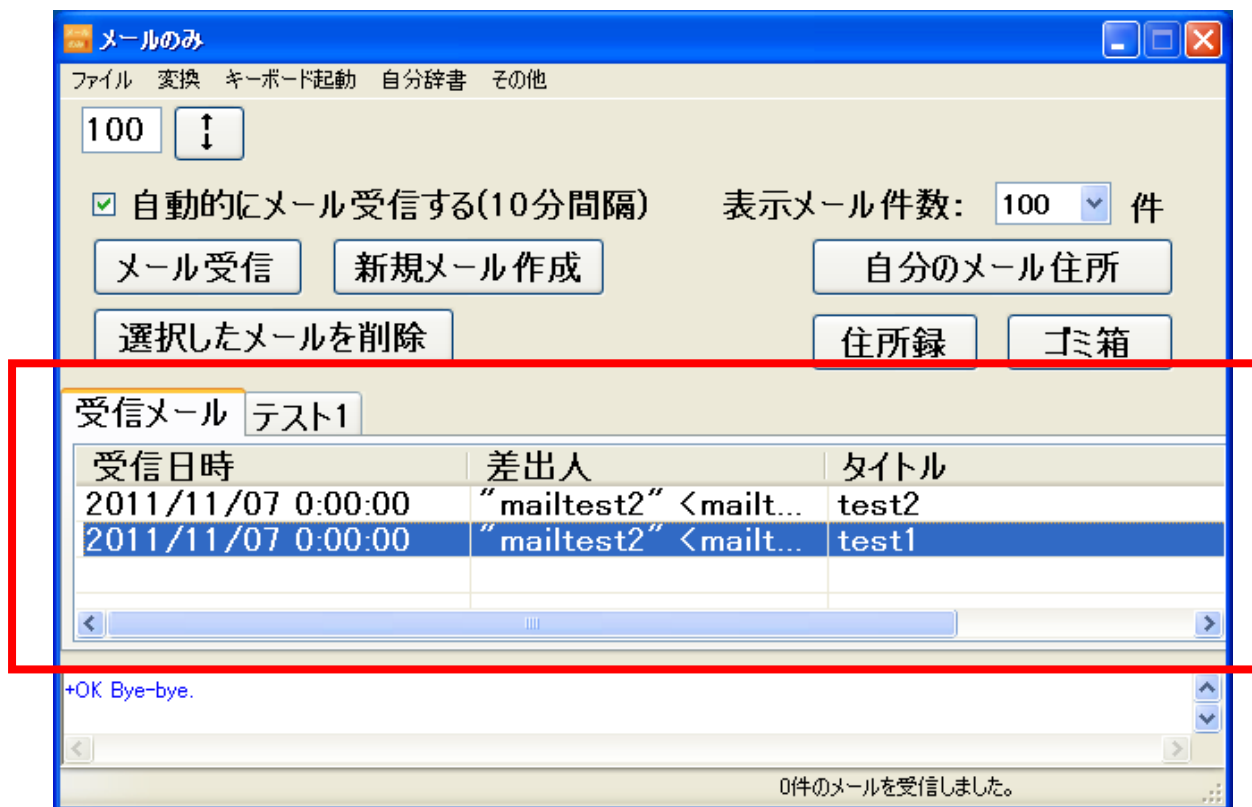
赤枠の「メール受信」ボタンをクリックしたら、メールの受信をおこなます。



メールを受信すると、緑枠のところに「〇件のメールを受信しました。」と表示されますので、確認に使われて下さい。

### 第3節 受信したメールを見てみよう

受信したメールは赤枠のところに一覧表示されます。



赤枠のところで、見たいメールの行を選んでダブルクリックすると、メールが開きます。

メールを開いたら以下のような画面になり、メールの内容を確認できます。

The screenshot shows a window titled "受信メール" (Received Mail) with a blue title bar and standard Windows window controls. The window has a light beige background. At the top left, there is a text box containing "100" and a button with an up/down arrow. Below these are two buttons: "返信" (Reply) and "閉じる" (Close). The main area contains four labels on the left: "宛先" (To), "差出人" (From), "タイトル" (Title), and "本文" (Body). To the right of these labels are text boxes containing the following information: "宛先" is "mailtest " <mailto:la-bit.sakura.ne.jp>", "差出人" is "mailtest2" <mailto:la-bit.sakura.ne.jp>", and "タイトル" is "test1". To the right of the "差出人" box is a button labeled "住所録登録" (Address Book Registration). The "本文" (Body) label is next to a large text area containing the text "テストです。" (Test message).

#### 第4節 メールに返信してみよう

メールを開いた後、赤枠の「返信」ボタンをクリックしたら、返信用画面が開きます。

受信メール

100 ↑

**返信** 閉じる

宛先 mailtest " <mailto:la-bit.sakura.ne.jp>

差出人 "mailtest2" <mailto:la-bit.sakura.ne.jp> 住所録登録

タイトル test1

本文 テスト  
です。

以下のような感じになります。

受信メール

100 返信メール

**返信** 100 ↑

**送信** 閉じる

宛先 宛先 mailtest2 " <mailto:la-bit.sakura.ne.jp> 宛先変更

差出人 差出人 "mailtest " <mailto:la-bit.sakura.ne.jp>

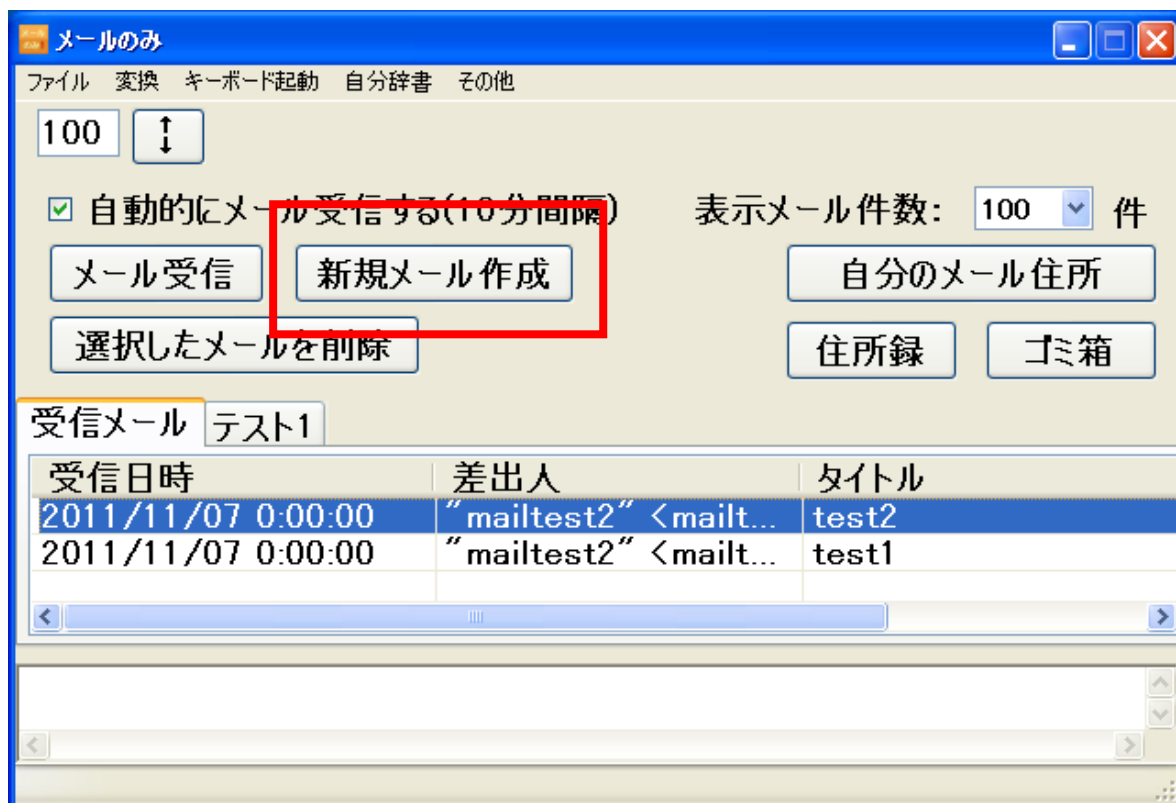
タイトル タイトル Re: test1

本文 本文  
>テスト  
>です。  
>  
>

ここで、「本文」に返信内容を記入して、最後に赤枠の「送信」ボタンをクリックすると、返信メールが送信されます。

## 第5節 新規メールを送信してみよう

新規メールを送信するには、起動後の最初の画面で、赤枠の「新規メール作成」ボタンをクリックします。



すると、以下の送信メール画面が開きます。

まずは、宛先を選択します。

赤枠の「宛先選択」ボタンをクリックします。

すると以下のような「住所録」画面が表示されます。

ここでは仮に、赤枠の行の宛先をダブルクリックして宛先を選択します。

氏名	メール
mailto:la-bit.saku...	mailto:la-bit.sakura.ne.jp

A '閉じる' (Close) button is located in the top right corner of the main area."/>

すると以前の「送信メール」画面に戻ります。  
宛先もセットされています。

送信メール

100 ↑↓

送信 閉じる

宛先 mailtest2@la-bit.sakura.ne.jp 宛先選択

差出人 mailtest@la-bit.sakura.ne.jp

タイトル

本文

あとは、メールのタイトルと本文を入力します。

送信メール

100 ↑↓

送信 閉じる

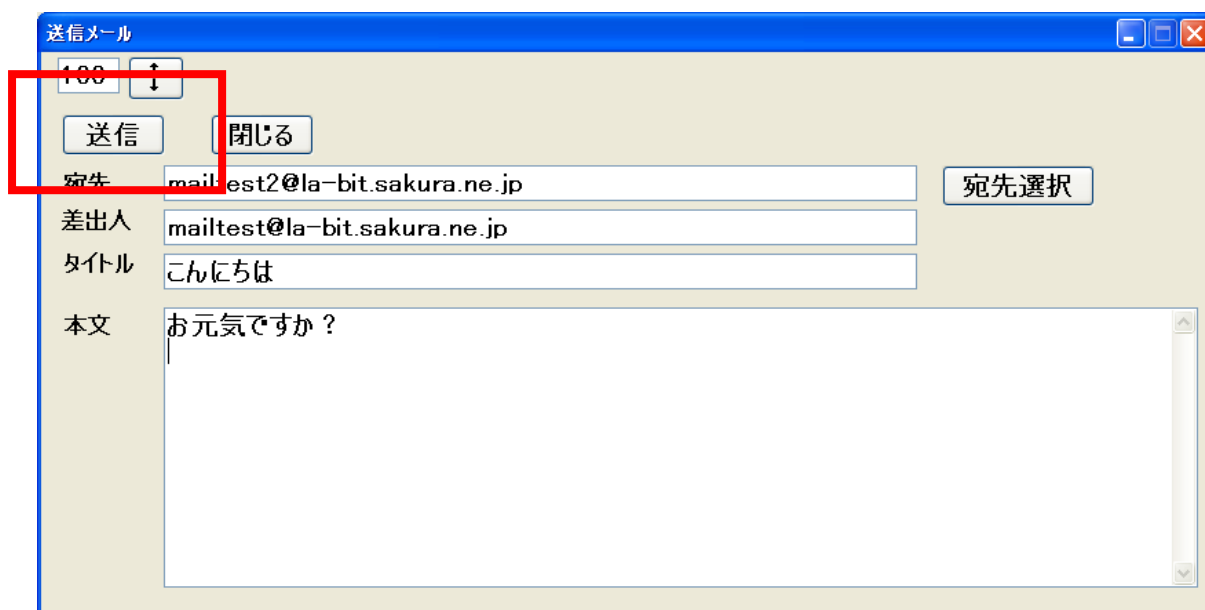
宛先 mailtest2@la-bit.sakura.ne.jp 宛先選択

差出人 mailtest@la-bit.sakura.ne.jp

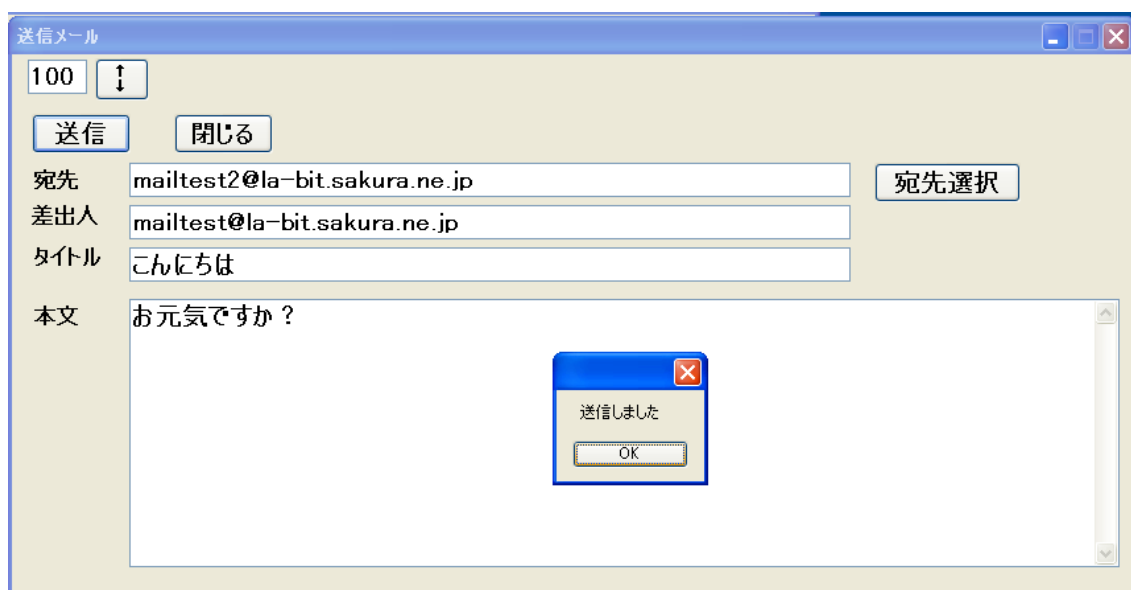
タイトル こんにちは

本文 お元気ですか？

これでよければ、最後に赤枠の「送信」ボタンをクリックします。



その後、以下のように「送信しました」とメッセージが出たら OK です。



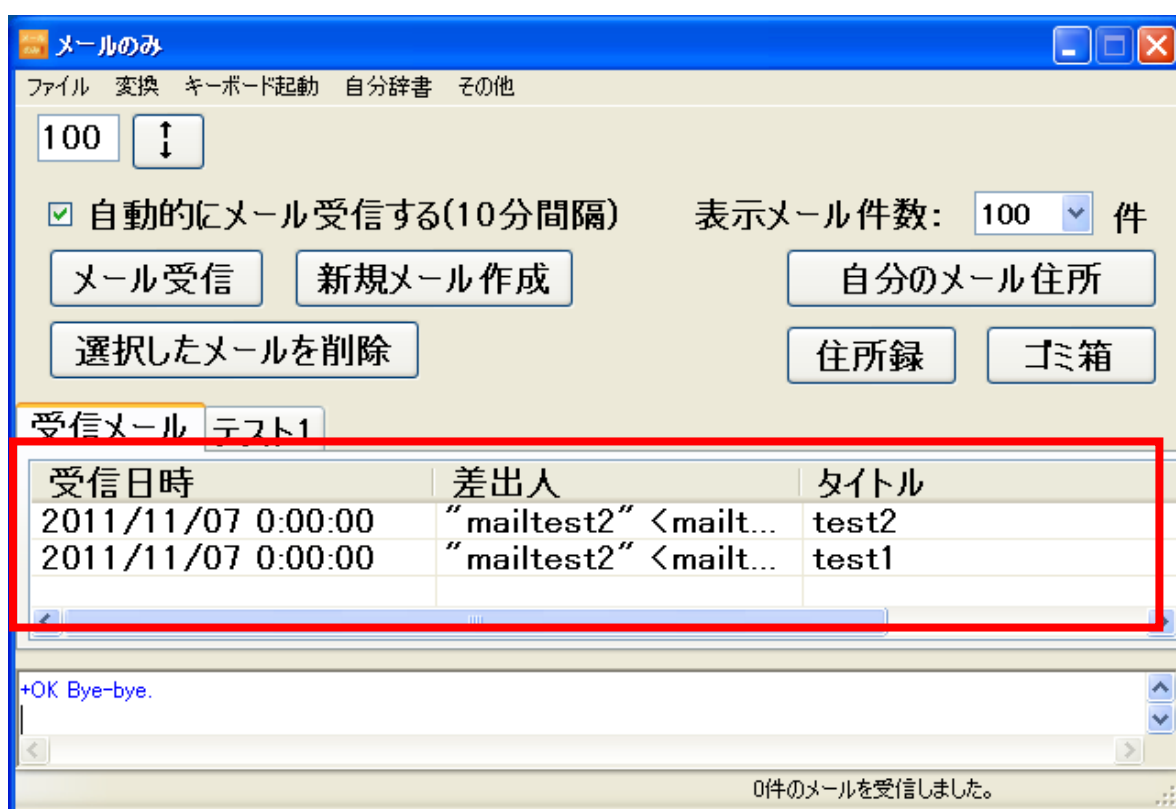
## 第6節 メールを削除したり、削除を取り消したりしよう

いらなくなったメールが出てきたら、メールを削除してみましょう。

一度削除しても、メールはごみ箱に入るだけで、後からごみ箱から元に戻すこともできます。安心して削除されて下さい。

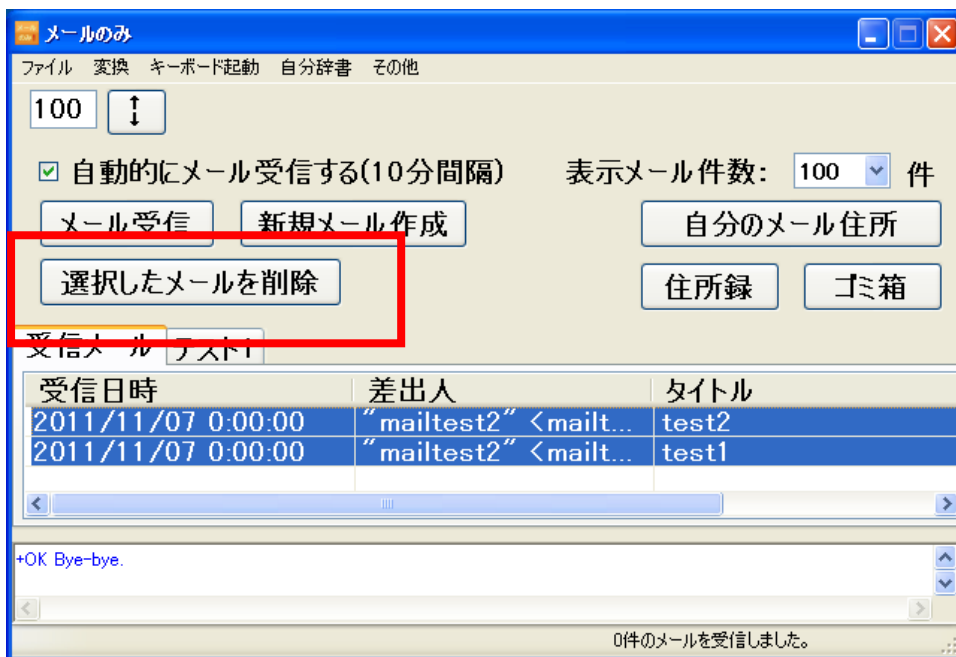
もちろん、ごみ箱から完全に削除することもできます。

起動後の最初の画面で赤枠のメール一覧の2行をそれぞれ「シフトキー」を押しながらクリックします。

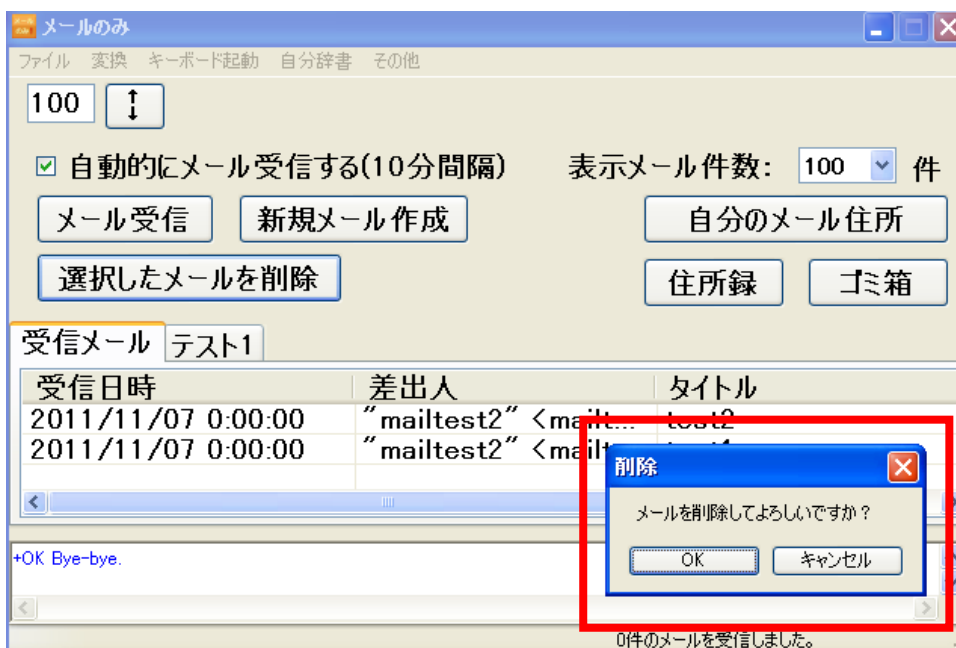


すると、複数のメールを一度に選択できます。

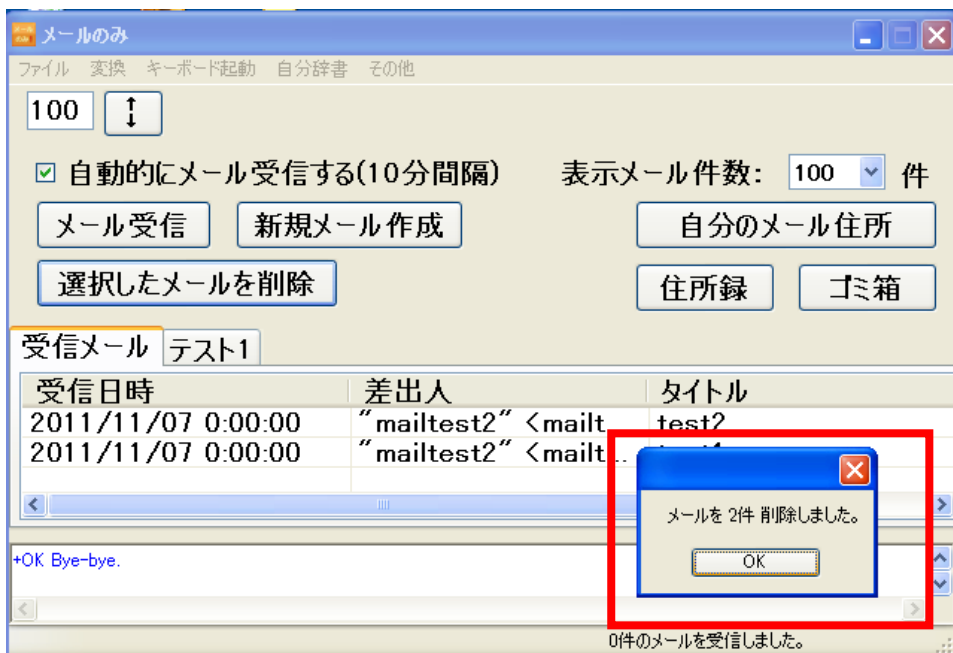
この後、赤枠の「選択したメールを削除」ボタンをクリックします。



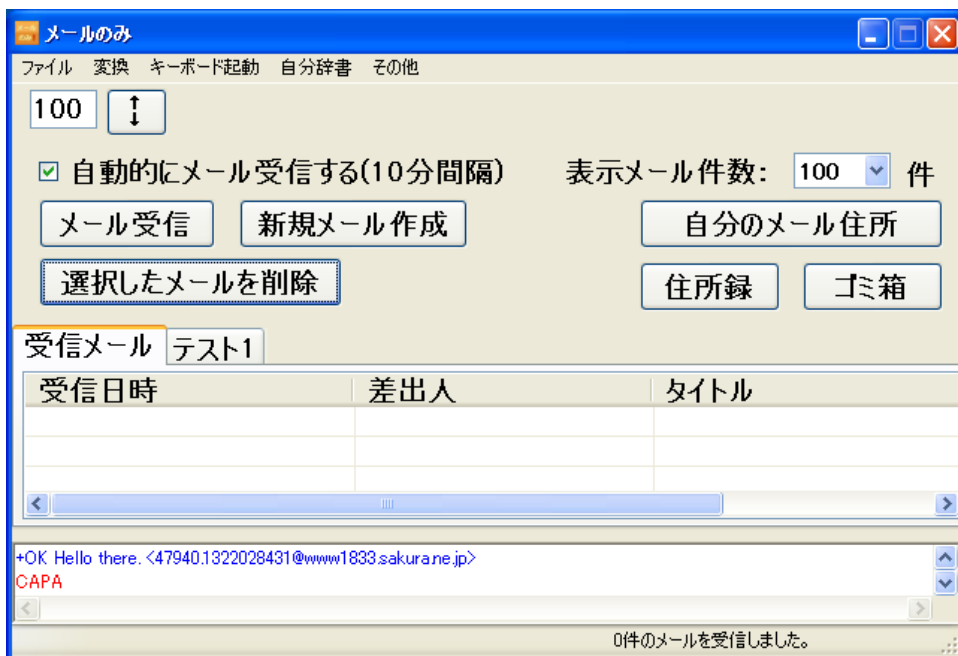
すると「メール削除してもいいですか？」と聞かれますので、「OK」をクリックします。



すると、メールを2件削除したとの通知が出ますので、OK をクリックし通知を閉じます。

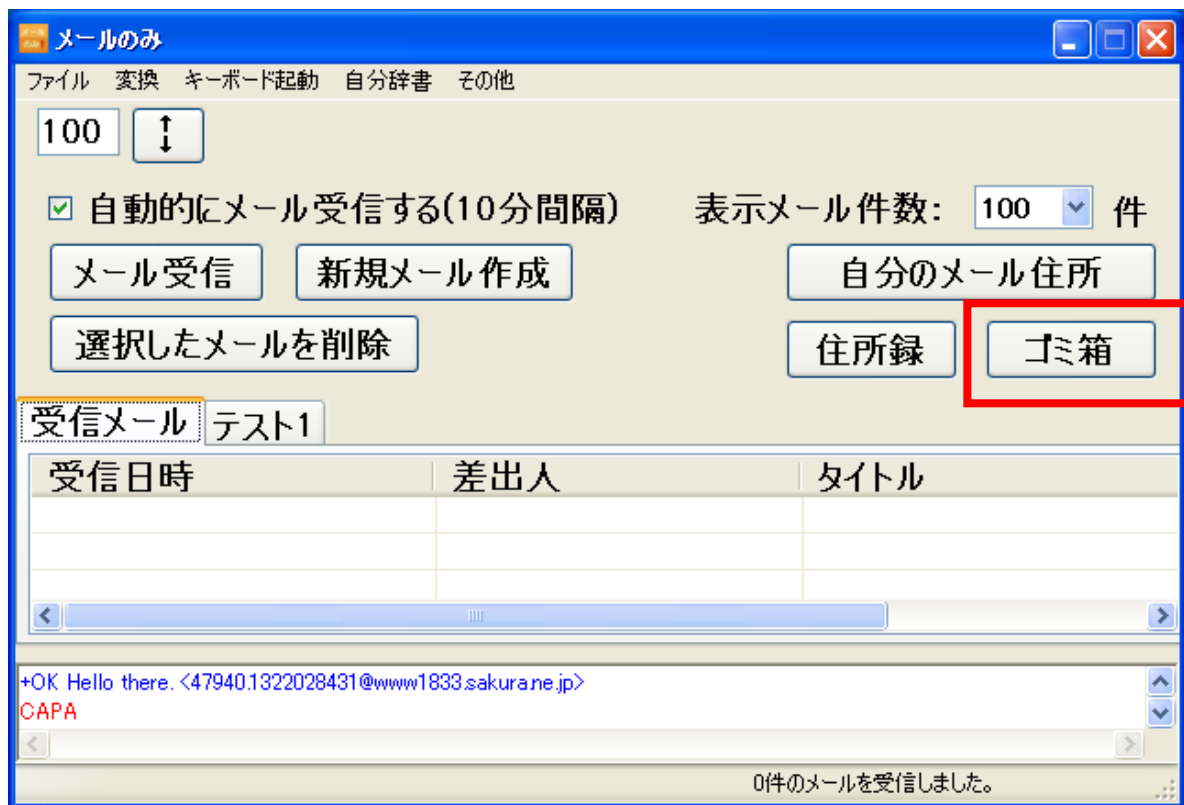


その後、以下のように最初の画面からメールが削除されました。



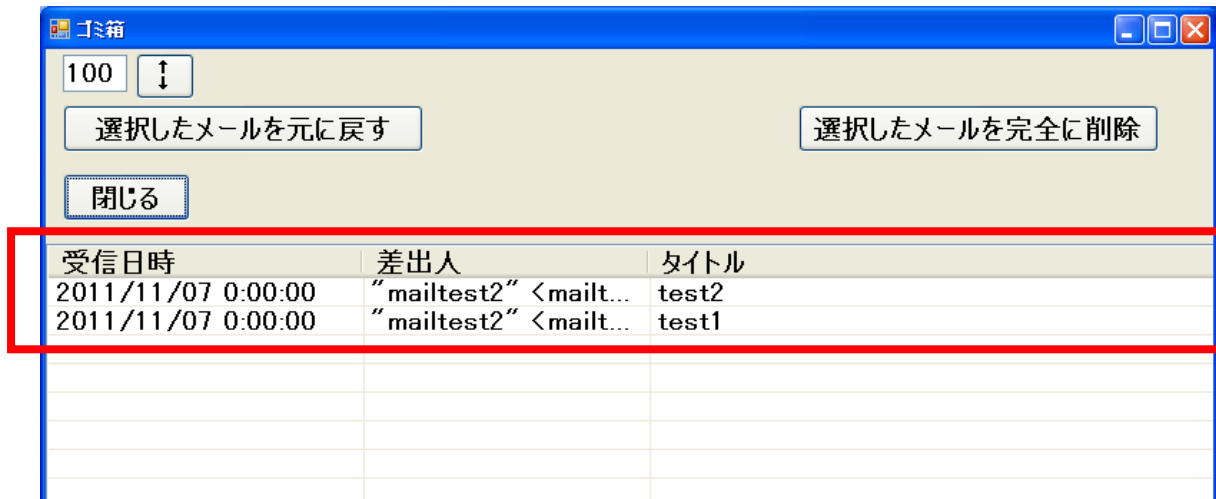
次に削除したメールを元に戻しましょう。

最初の画面で、赤枠の「ごみ箱」をクリックします。



すると、「ゴミ箱」画面が開きます。

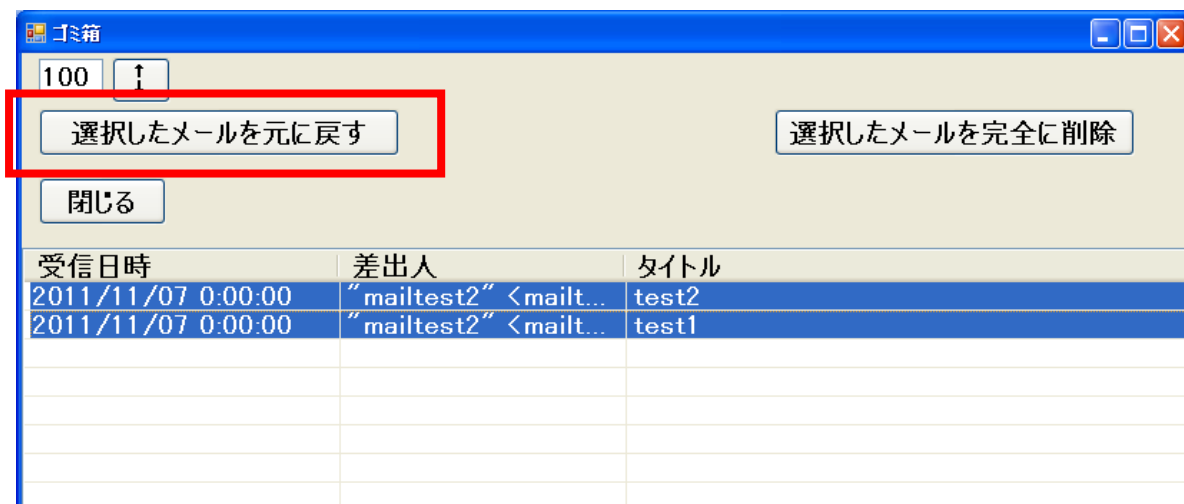
ここで、赤枠の2つのメールを、**シフトキー**を押しながらそれぞれクリックします。



すると複数のメールを選択できます。

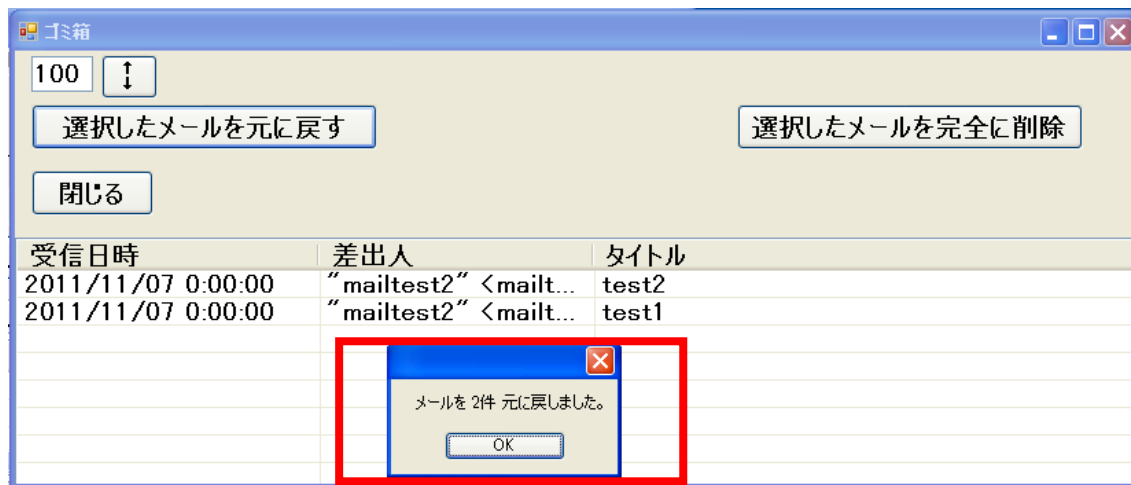
最後に「選択したメールを元に戻す」ボタンをクリックします。

ゴミ箱から取り出して元に戻すことになります。

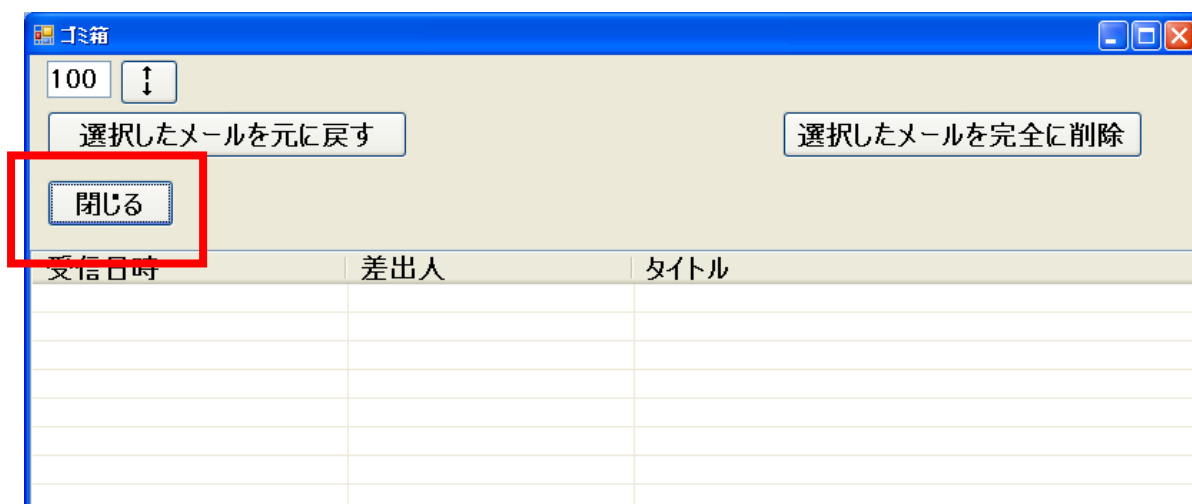


以下の「メールを 2 件 元に戻しました。」という通知が出てきたら OK です。

OK ボタンをクリックして通知を閉じます。



最後に「閉じる」ボタンをクリックして、ごみ箱を閉じます。



すると、最初の画面のメール一覧に、先ほどごみ箱から元に戻したメールが表示されるようになります。

これで OK です。

メールのみ

ファイル 変換 キーボード起動 自分辞書 その他

100 ↑↓

☒ 自動的にメール受信する(10分間隔) 表示メール件数: 100 件

メール受信 新規メール作成 自分のメール住所

選択したメールを削除 住所録 ゴミ箱

受信メール テスト1

受信日時	差出人	タイトル
2011/11/07 0:00:00	"mailto2" <mailto...	test2
2011/11/07 0:00:00	"mailto2" <mailto...	test1

+OK Hello there. <47940.1322028431@www1833.sakurane.jp>  
CAPA

0件のメールを受信しました。

### 第3章 ソフトキーボードで入力してみよう

#### 第1節 ソフトキーボードの起動の条件を変更しよう

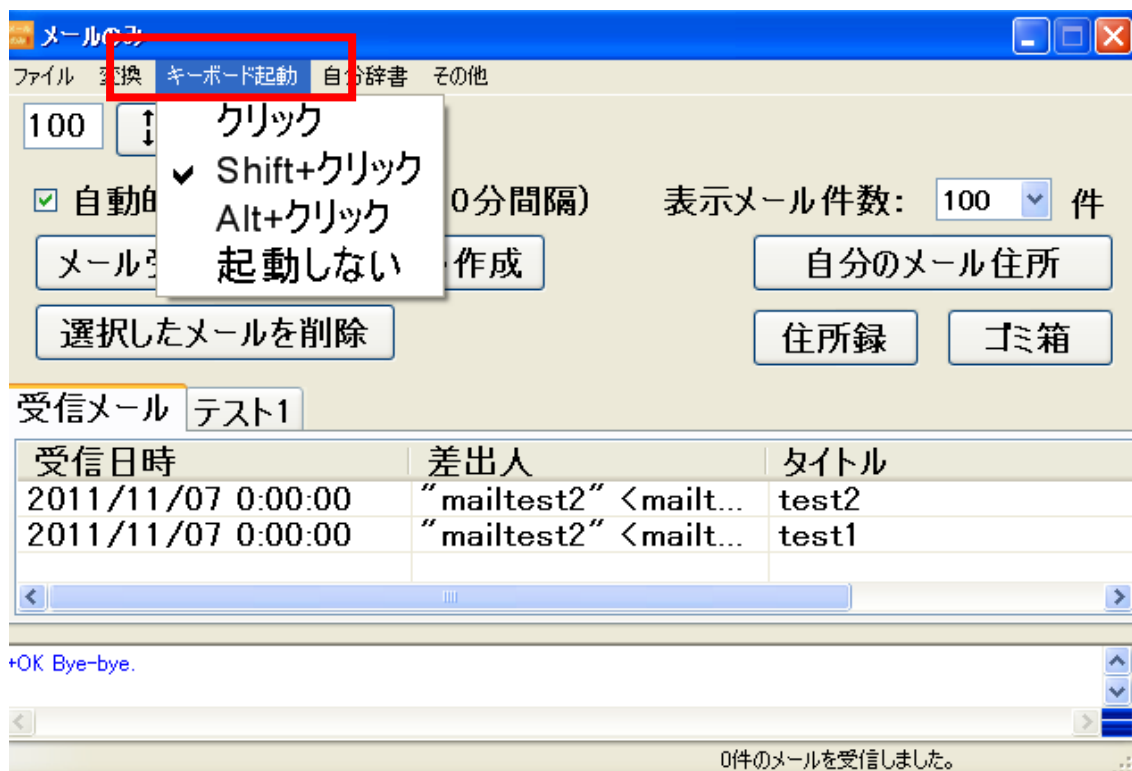
メールのみ！は文字を入力する際にソフトキーボードを使用できます。

ソフトキーボードの起動の条件は、最初の画面のメニューで設定変更できます。

以下のようにメニューから赤枠の「キーボード」起動をクリックし、サブメニューから、

- クリック
- シフト+クリック
- オルト+クリック
- 起動しない

のどれかをクリックし、チェックマークをつけて下さい。



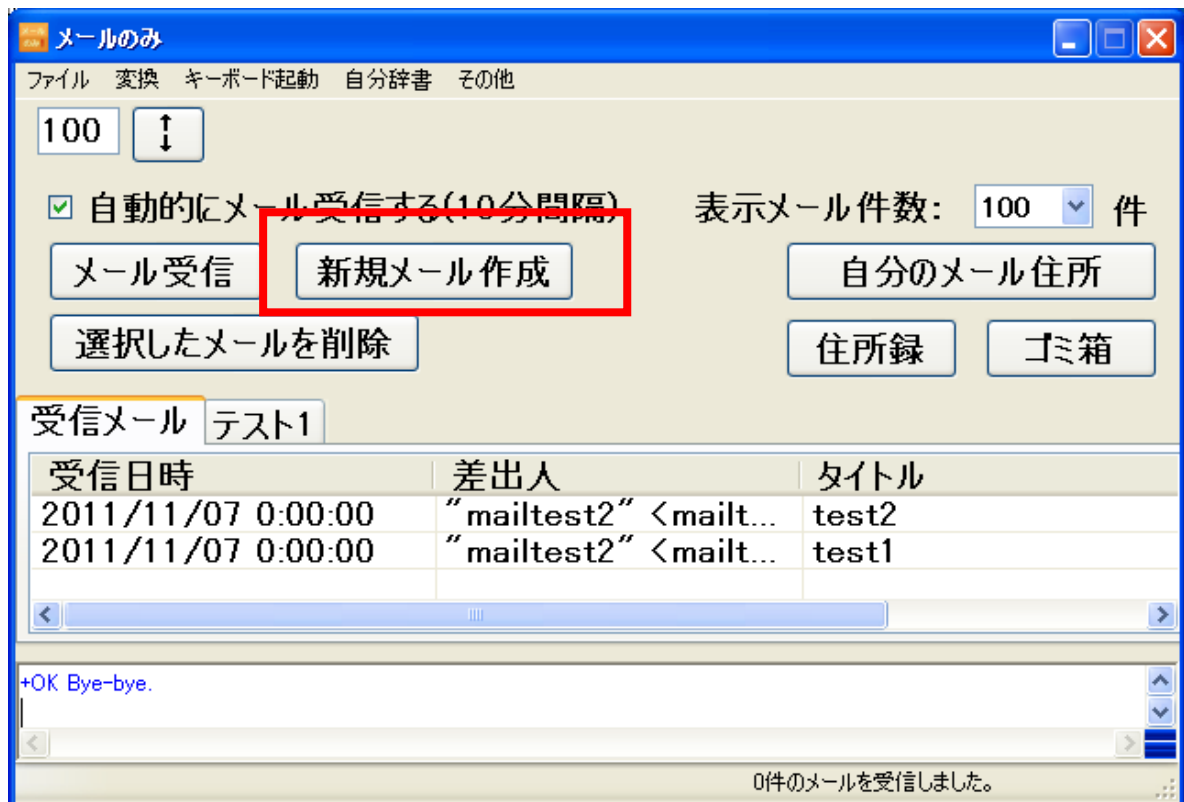
ここでは、シフト+クリックをチェックしています。

## 第2節 ソフトキーボードを使って新規メールを作ろう

それでは実際にソフトキーボードを使ってみましょう。

新規メールを作成することになります。

最初の画面で、赤枠の「新規メール作成」ボタンをクリックします。



まず、赤枠の「宛先選択」ボタンをクリックし、宛先を選択します。

次に、タイトルをソフトキーボードで入力してみましょう。

赤枠の中の白い入力枠を「シフト+クリック」します。

すると、ソフトキーボードが現れます。

あ〜んの 50 音のボタンをクリックしていくと、文字列ができていき、漢字変換されていきます。

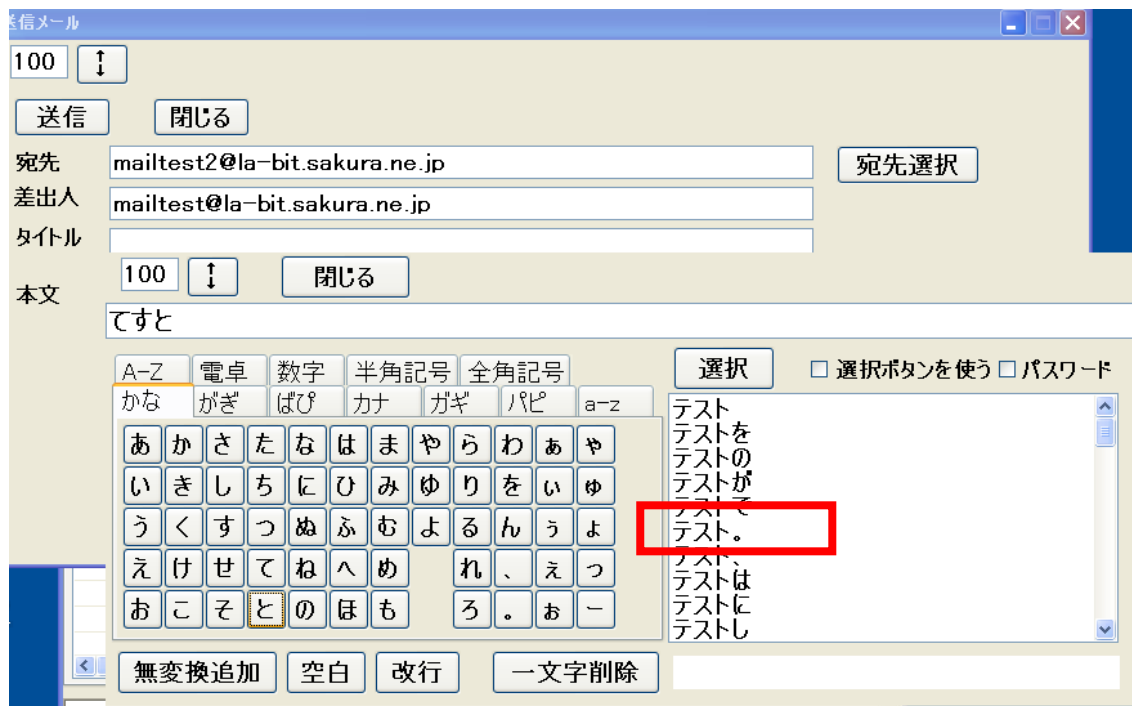
ここではテストと入力してみましょう。

The screenshot shows the email composition window. At the top, there are buttons for '送信' (Send) and '閉じる' (Close). Below these are input fields for '宛先' (To: mailtest2@la-bit.sakura.ne.jp), '差出人' (From: mailtest@la-bit.sakura.ne.jp), and 'タイトル' (Title). A '宛先選択' (Select Recipient) button is next to the 'To' field. Below the input fields is a '本文' (Body) section with a text area and a '100' character count display. The software keyboard is visible, featuring tabs for 'A-Z', '電卓' (Calculator), '数字' (Numbers), '半角記号' (Half-width Symbols), and '全角記号' (Full-width Symbols). The 'かな' (Kana) tab is selected, showing a grid of 50 kana characters. To the right of the keyboard is a '選択' (Select) button and checkboxes for '選択ボタンを使う' (Use selection button) and 'パスワード' (Password). Below the keyboard are buttons for '無変換追加' (Add without conversion), '空白' (Space), '改行' (New Line), and '一文字削除' (Delete one character).

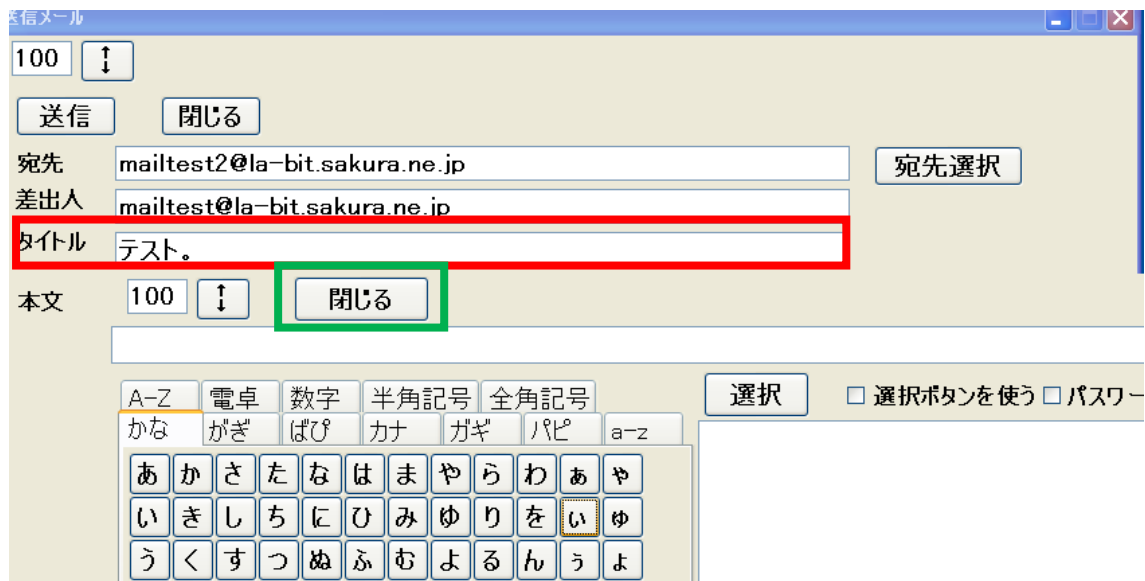
すると赤枠の部分に変換結果が表示されます。予測変換されていますので、テスト以外にも色々どてできます。

This screenshot shows the same email composition window, but with the text 'テスト' (Test) entered in the body. A red rectangular box highlights the '選択' (Select) button and the list of prediction conversion results. The list includes: 'テスト', 'テストを', 'テストの', 'テストが', 'テストで', 'テスト。', 'テスト、', 'テストは', 'テストに', and 'テストし'.

ここでは、「テスト。」を選択しましょう。



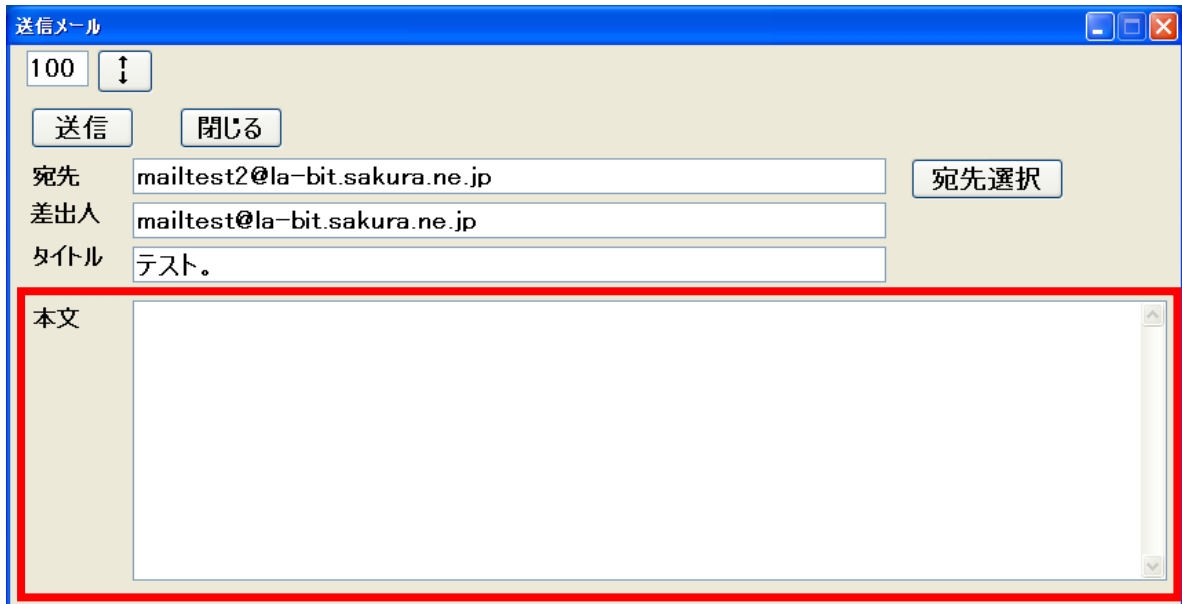
タイトルに「テスト。」と入力されました。



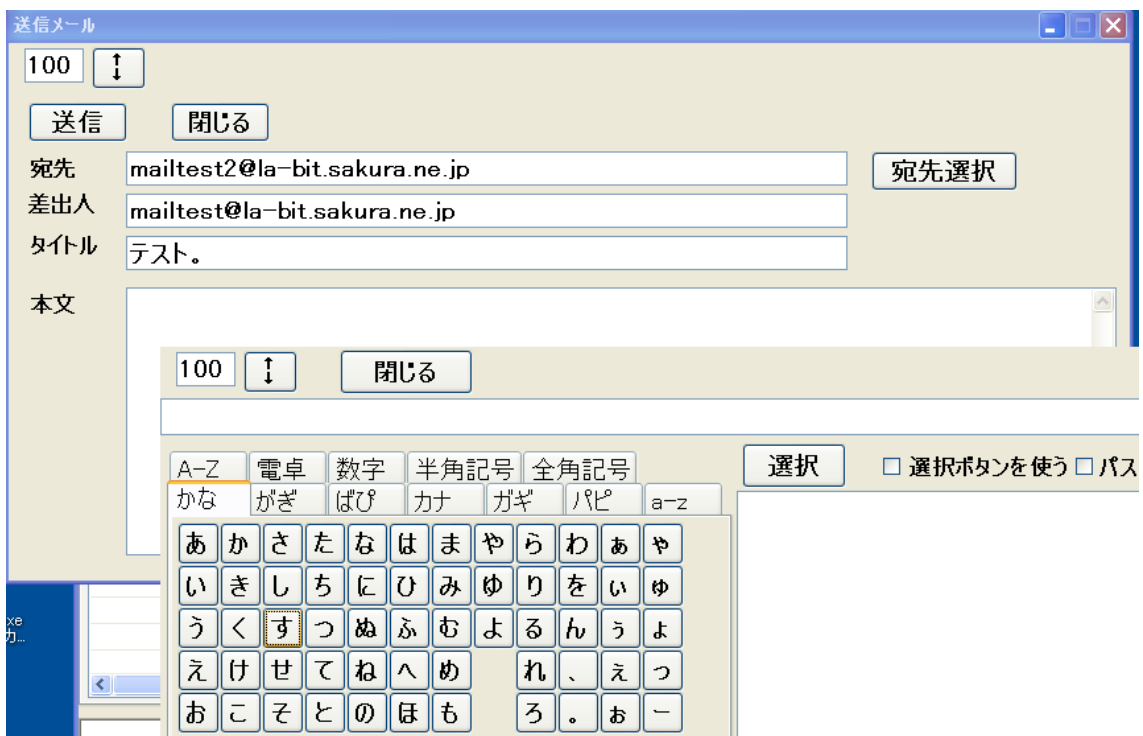
最後に緑枠の「閉じる」をクリックしてソフトキーボードを閉じます。

次は本文を入力してみましょう。

赤枠の本文の入力枠をシフト+クリックします。



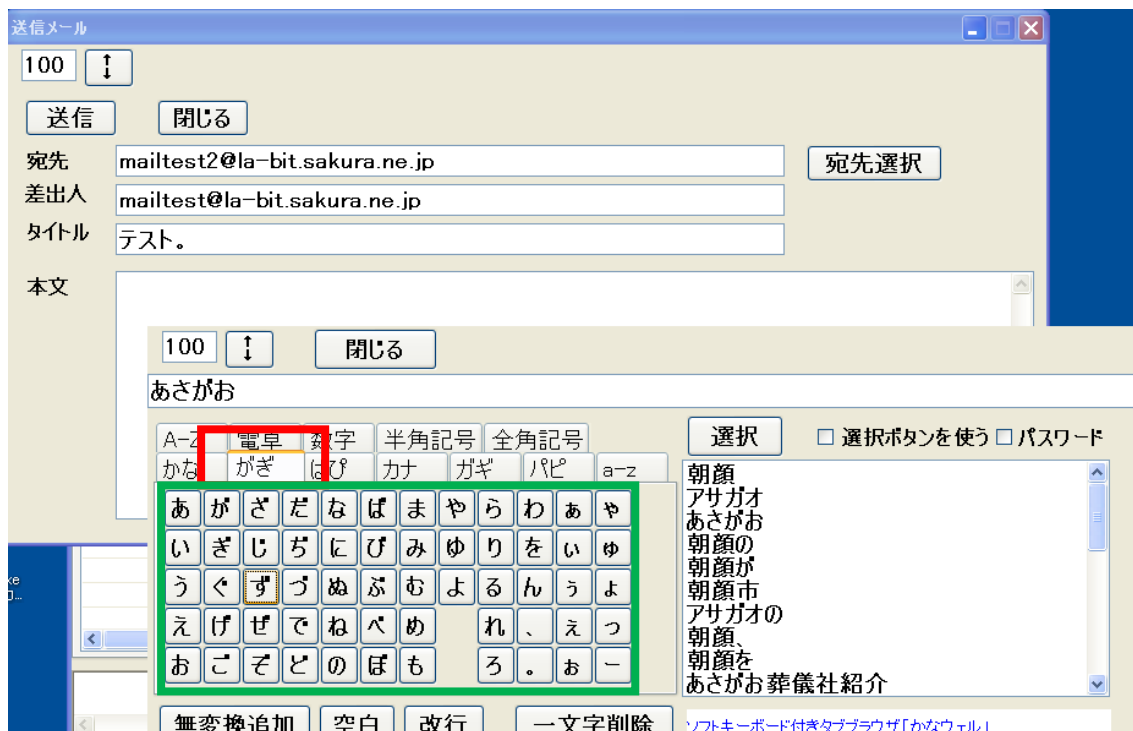
すると、ソフトキーボードが出ますので、50音をクリックして文字を入力してみます。  
ここでは「あさがお」と入力してみましょう。



「あさがお」は入力できましたか？

「が」が難しいですね。

「が」を入力するには、ソフトキーボードの赤枠の「がぎ」という表札をクリックして、「がぎぐげご」の 50 音表札を表示する必要があります。

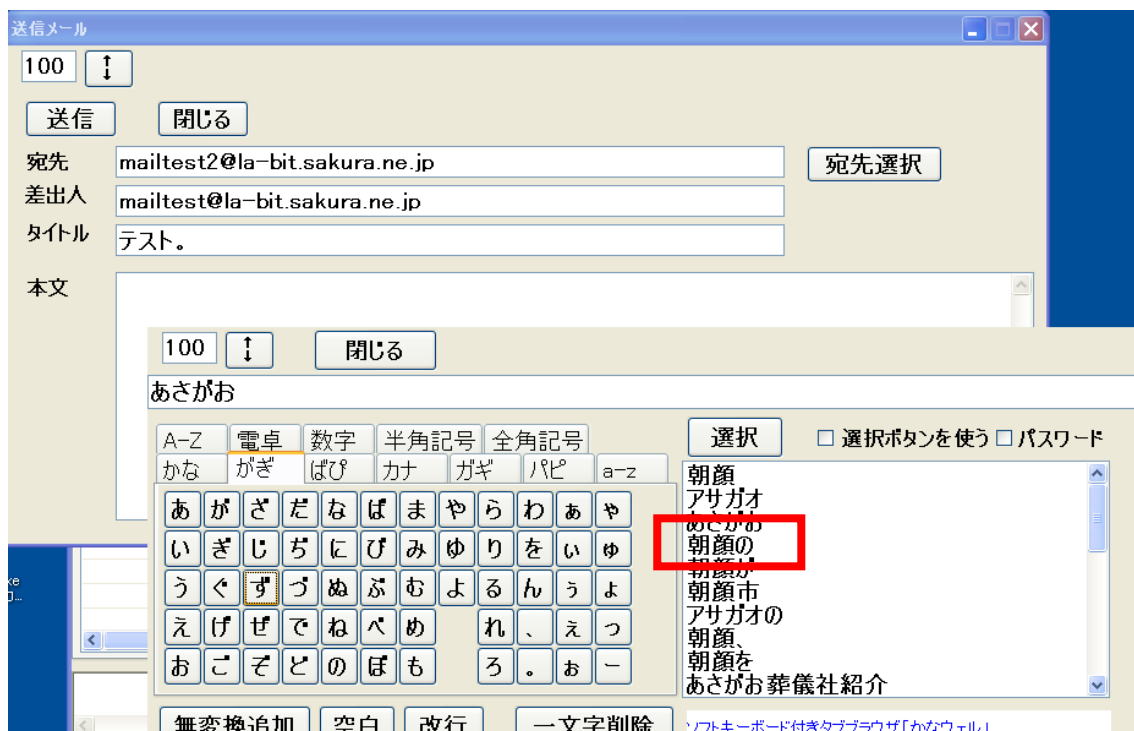


「がぎ」表札をクリックすると、緑枠のような濁音系の 50 音が表示されます。

おなじく「ぱぴ」表札をクリックすると半濁音系の 50 音が表示されます。

「カナ」はカタカナ。「ガギ」はカタカナ濁音、「パピ」はカタカナ半濁音です。

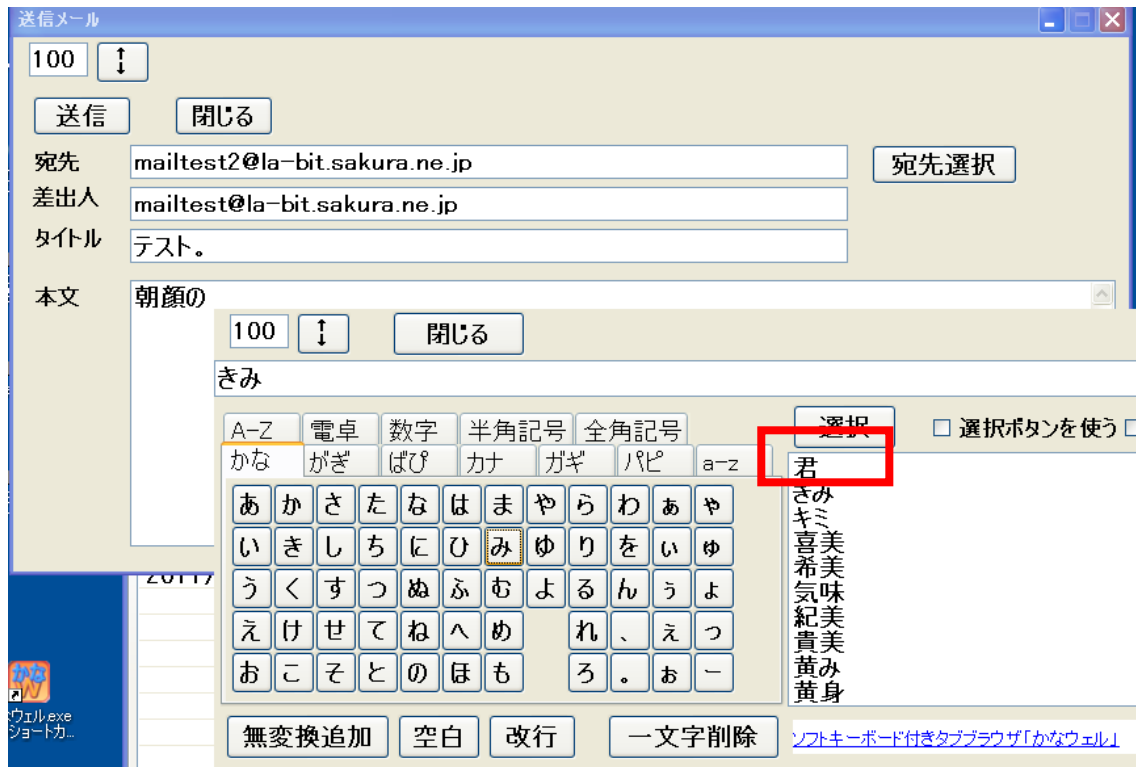
次に漢字変換候補から「朝顔の」をクリックしてみましょう。



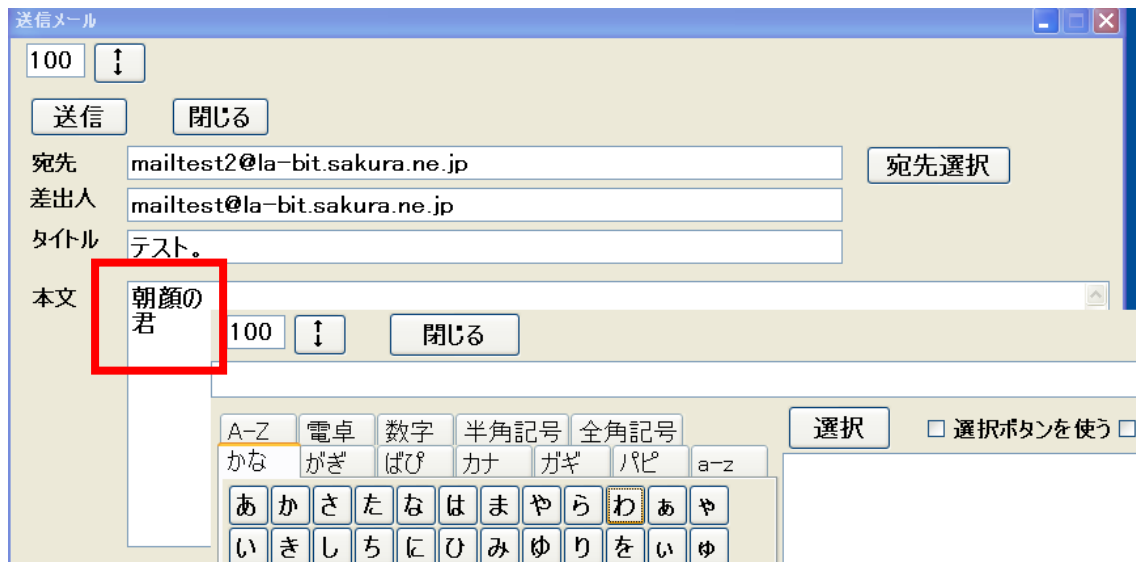
「朝顔の」が本文に入りました。ここで改行してみましょう。ソフトキーボードの赤枠の「改行」をクリックします。



最後に「きみ」を 50 音でクリックして、赤枠の漢字変換候補から「君」をクリックします。



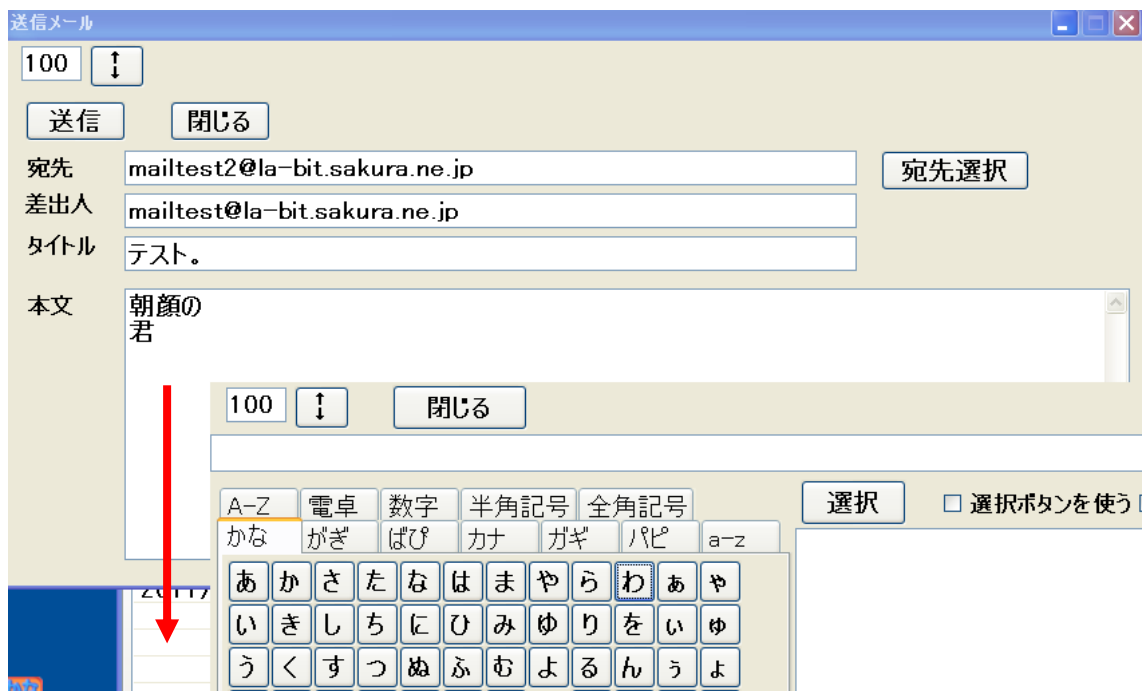
すると、以下の赤枠のように、改行されていることが確認できます。



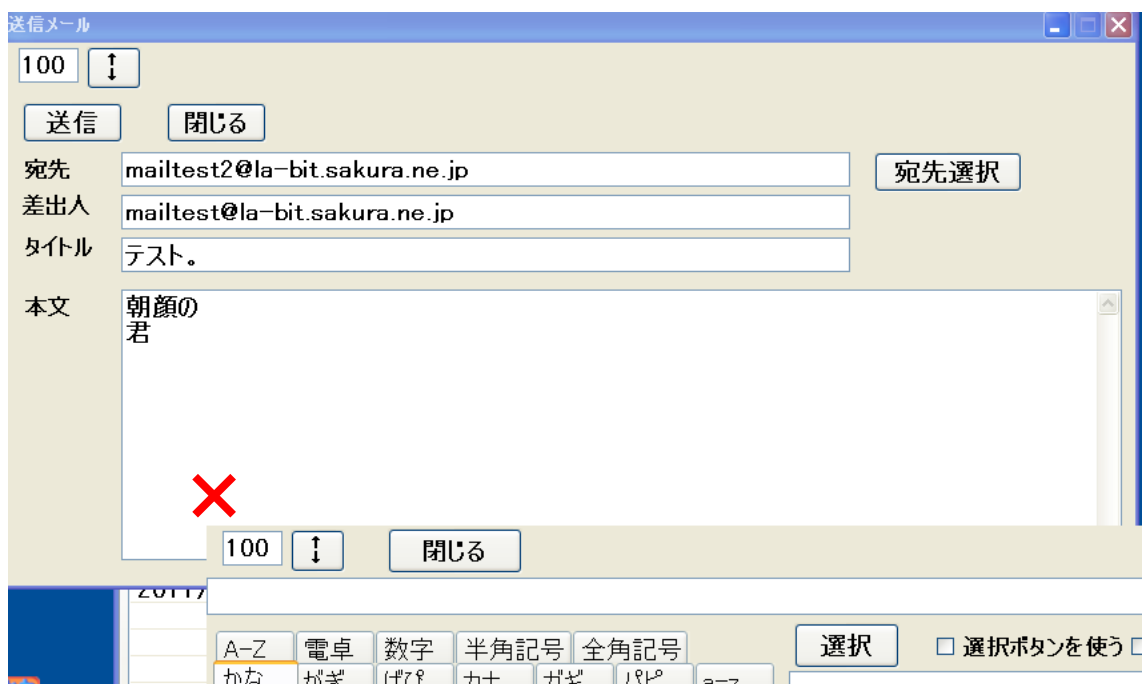
でもこれでは見にくいですね。

ここは 50 音ボタンにマウスを載せて、マウスホイールをくるくるまわしてみましょう。

マウスホイールをくるくるすると、ソフトキーボードが上や下に移動します。  
そのまま下に動かしましょう。



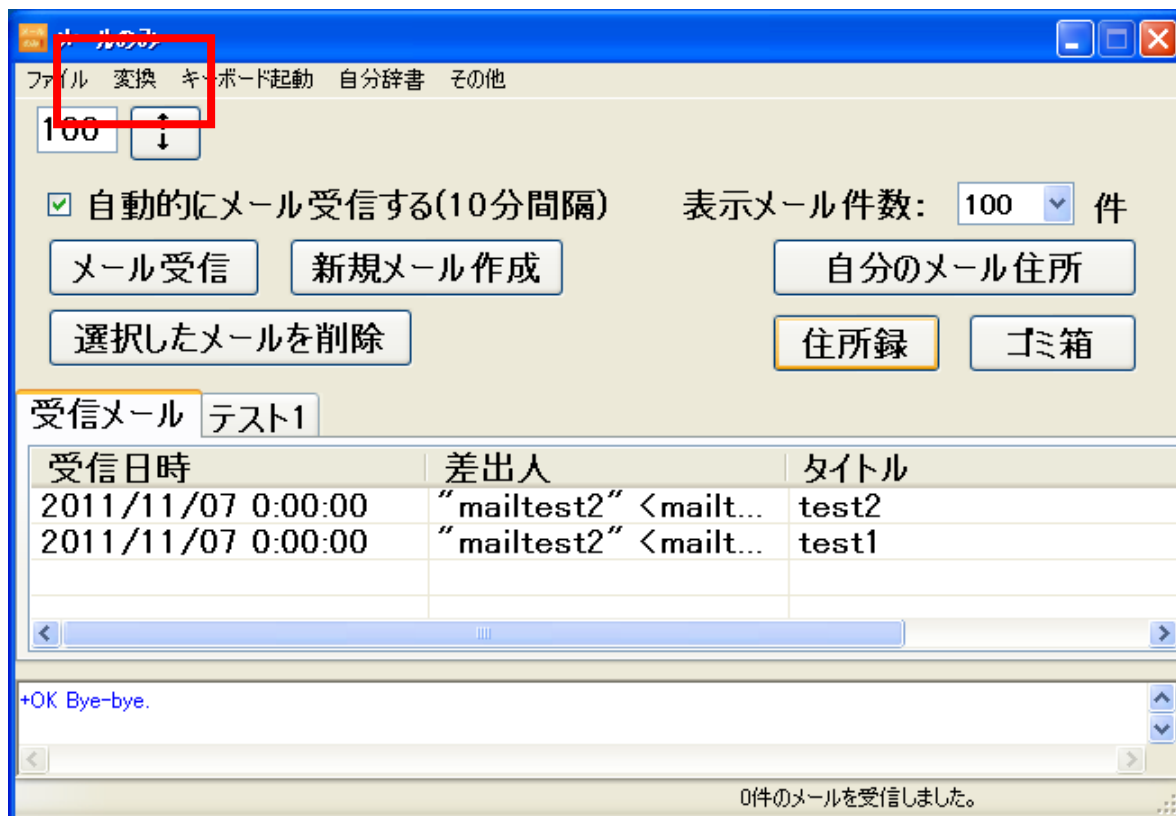
もしくは、以下の「×」のような入力枠の白い部分をシフト+クリックすると、ソフトキーボードの表示位置が切り替わります。  
上手に使い分けられてください。



### 第3節 ソフトキーボードの漢字変換の種類を変更しよう。

ソフトキーボードは4種類の漢字変換方法を持っています。  
それぞれを有効化・無効化してみましょう。

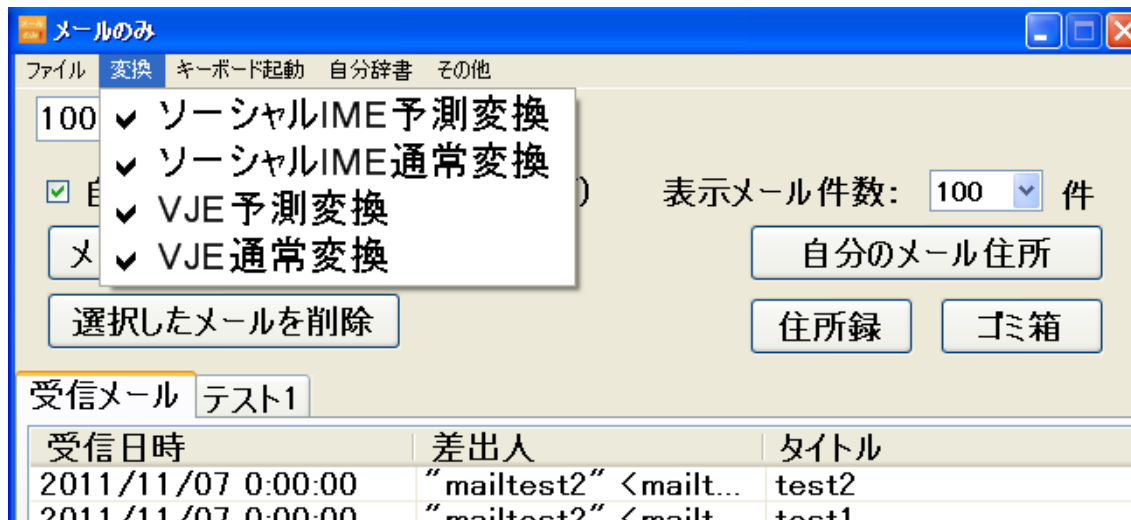
最初の画面で赤枠のメニューの「変換」をクリックします。



すると、4つの変換方法が表示されます。

それぞれをクリックすると、チェックが付いたり消えたりします。

好きな変換方法のみチェックされて下さい



- ソーシャル IME 予測変換  
ソーシャル IME という漢字変換 Web サービスの予測変換を使用します。  
ちょっと癖のある言葉に予測変換されます。
- ソーシャル IME 通常変換  
ソーシャル IME という漢字変換 Web サービスの通常の漢字変換を使用します。
- VJE 予測変換  
Yahoo の VJE という漢字変換 Web サービスの予測変換を使用します。  
通常の予測変換がお望みであれば、これが良いです。ケータイの IME 風な感じです。
- VJE 通常変換  
Yahoo の VJE という漢字変換 Web サービスの通常変換を使用します。  
単漢字変換・地名変換もできます。

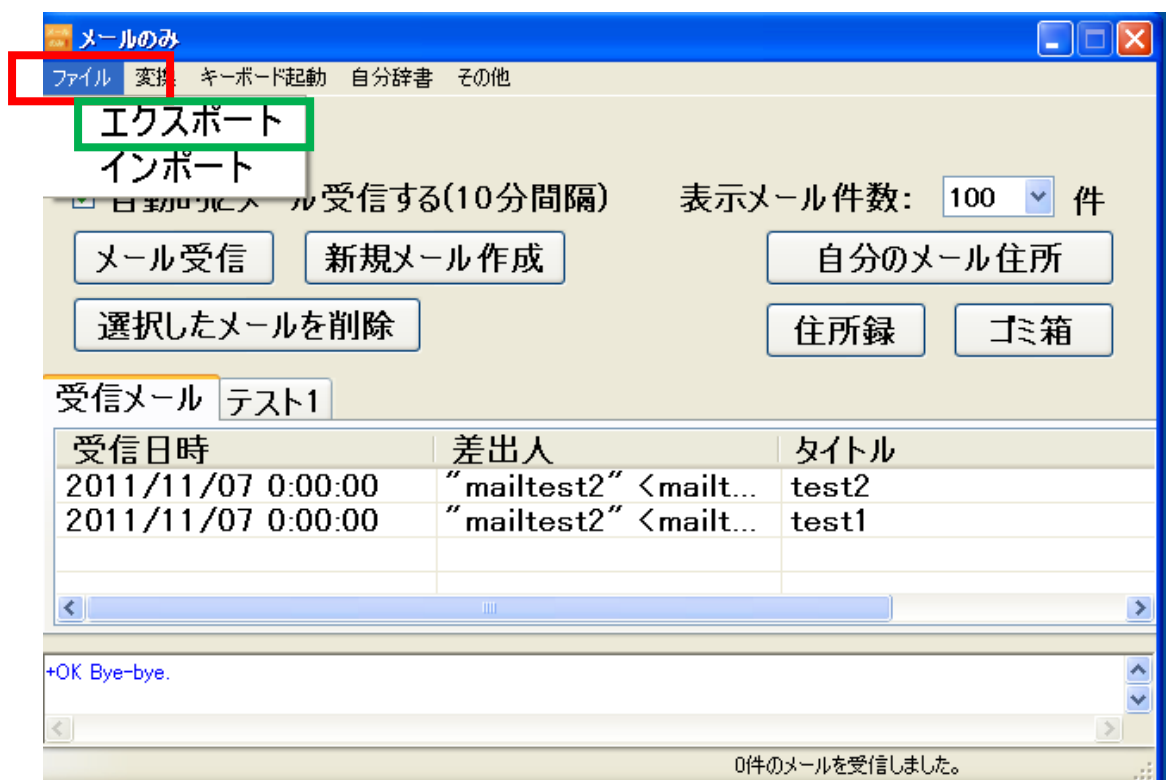
## 第4章 メールのエクスポートとインポート

### 第1節 エクスポート

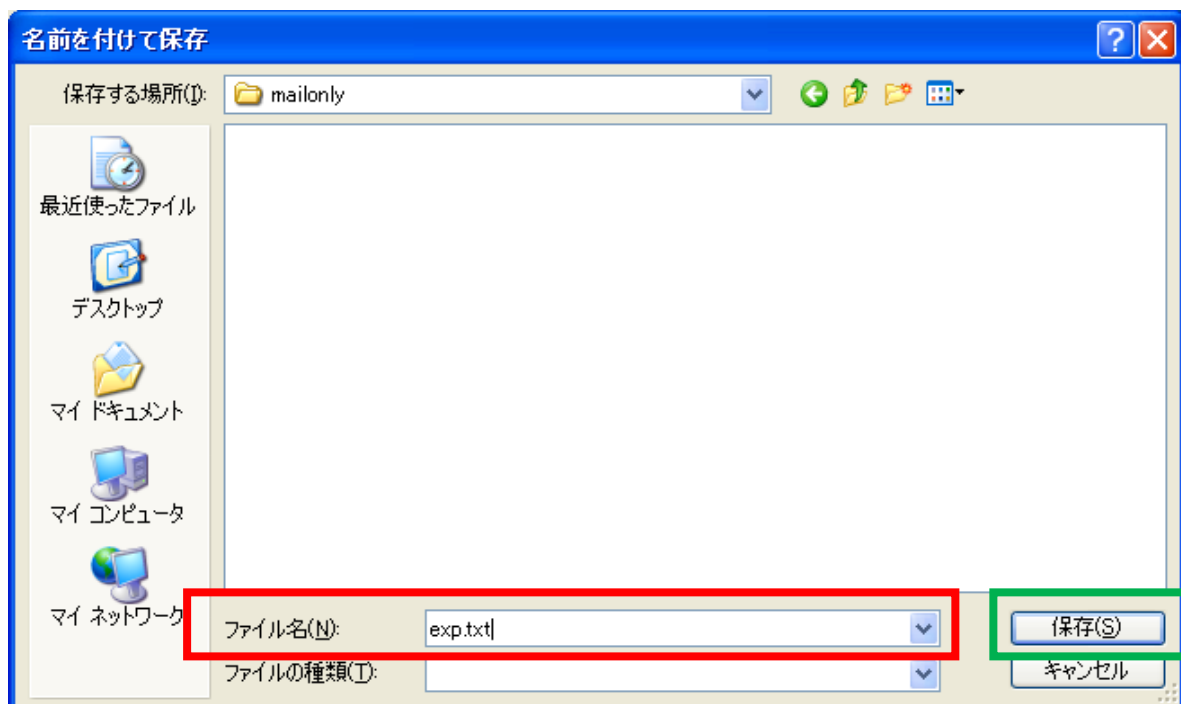
メールをテキストファイルにエクスポートできます。

バックアップや、メールのみ！の新しいバージョンへ移行するときに使用します。

最初の画面で、赤枠の「ファイル」メニューの緑枠の「エクスポート」をクリックします。

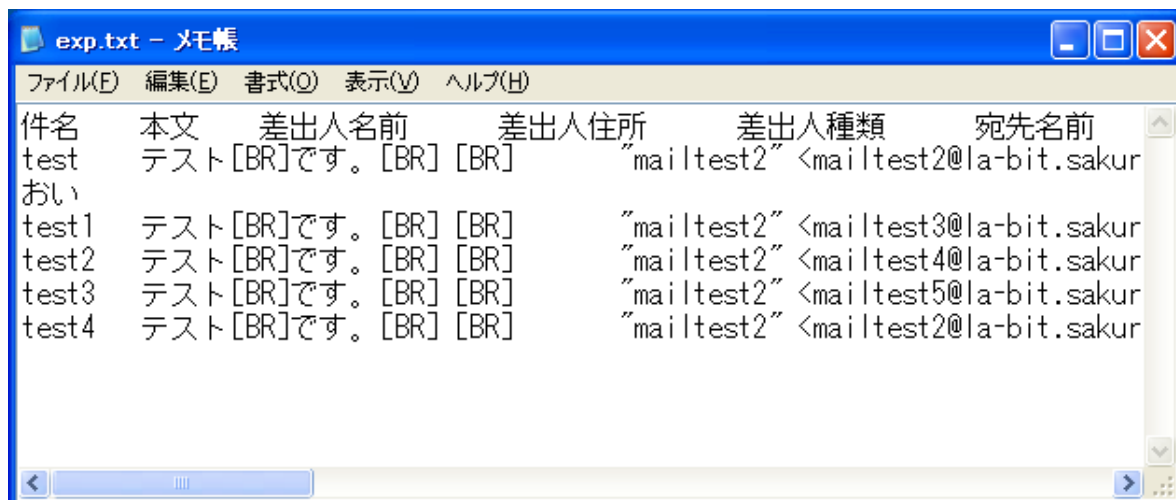


すると、「名前をつけて保存」画面が表示されるので、赤枠に適切に名前をつけて緑枠の「保存」ボタンをクリックして下さい。



エクスポートされたファイルは以下のようなテキストファイルです。

このフォーマットはタブ区切りの CSV フォーマットと言い、エクセルで開くこともできます。



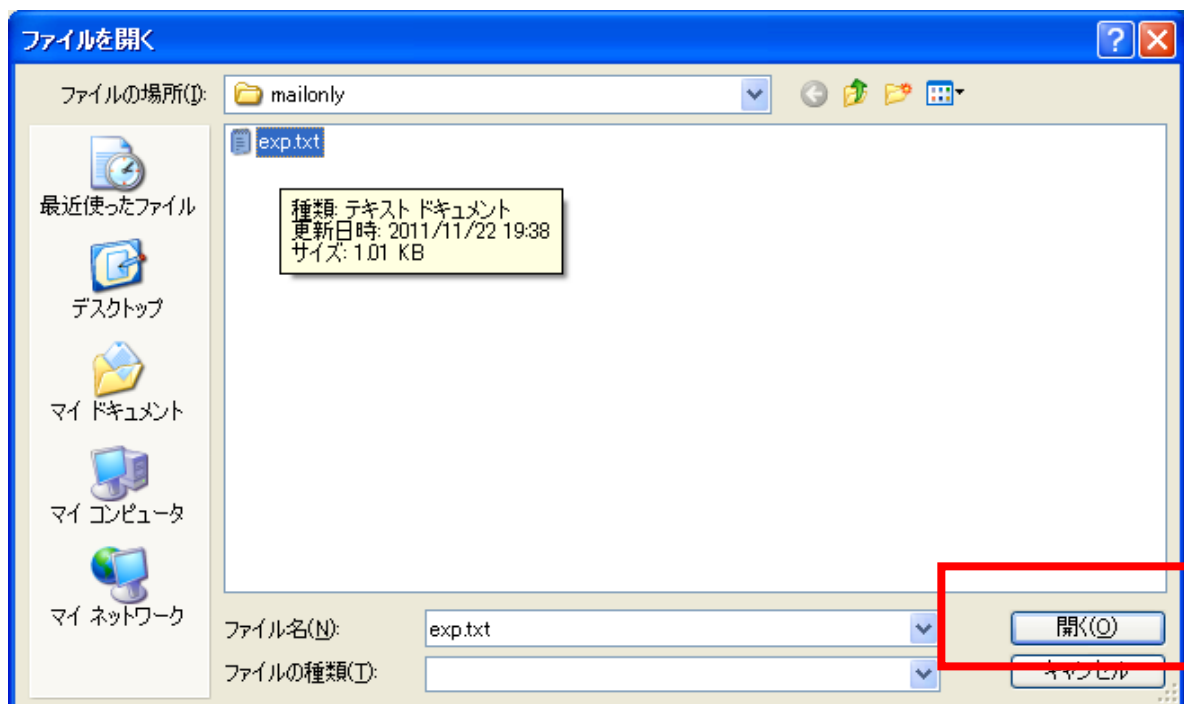
## 第2節 メールのインポート

エクスポートしたメールはインポートできます。

最初の画面で、赤枠の「ファイル」メニューの緑枠の「インポート」をクリックします。



すると以下のような「ファイルを開く」画面が開きますので、エクスポートしたファイルを選んで、赤枠の「開く」をクリックします。



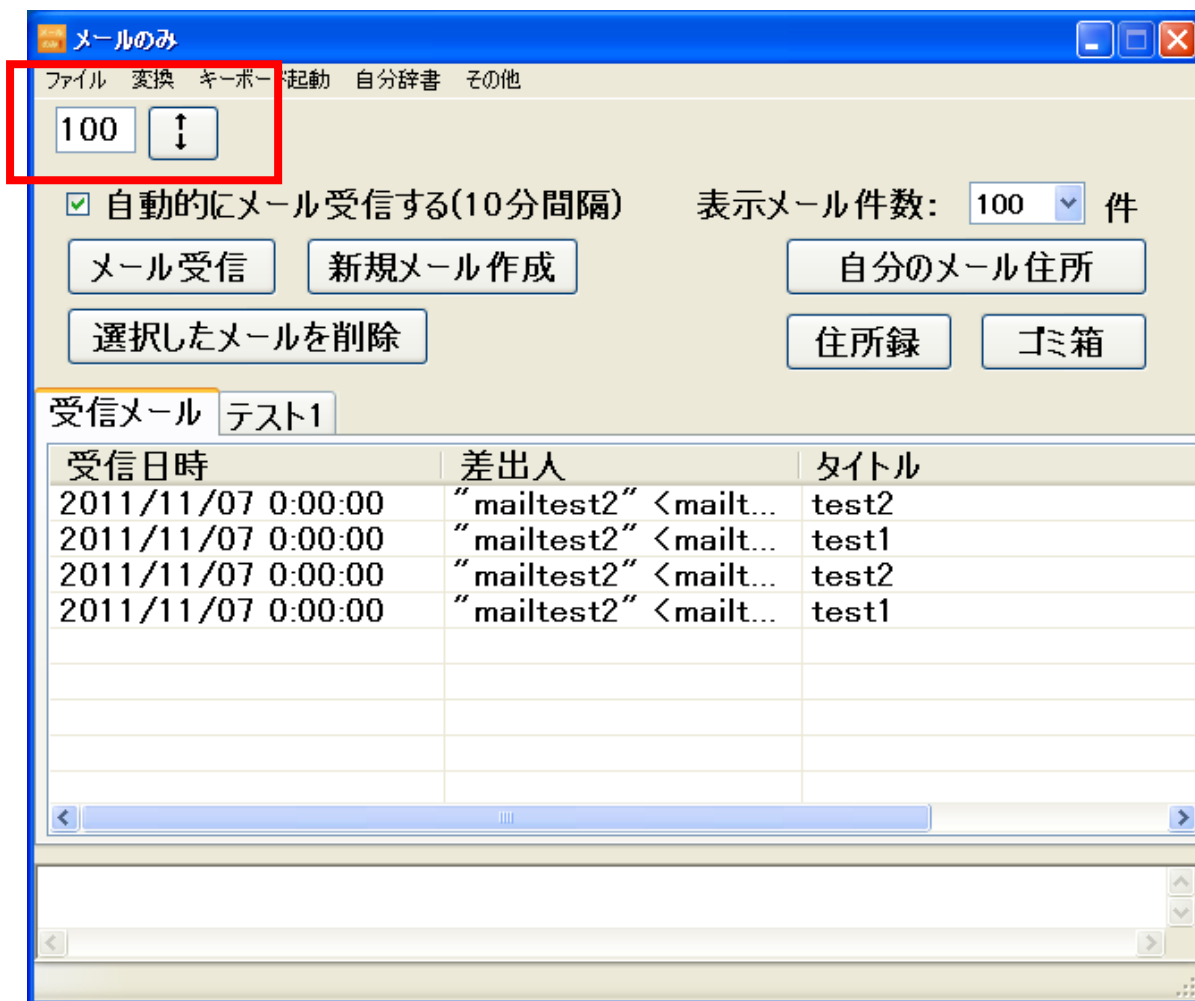
すると以下のようにメールが取り込まれます。



## 第5章 ボタンや文字の拡大縮小

メールのみ！は画面にあるボタンや文字を拡大縮小できます。

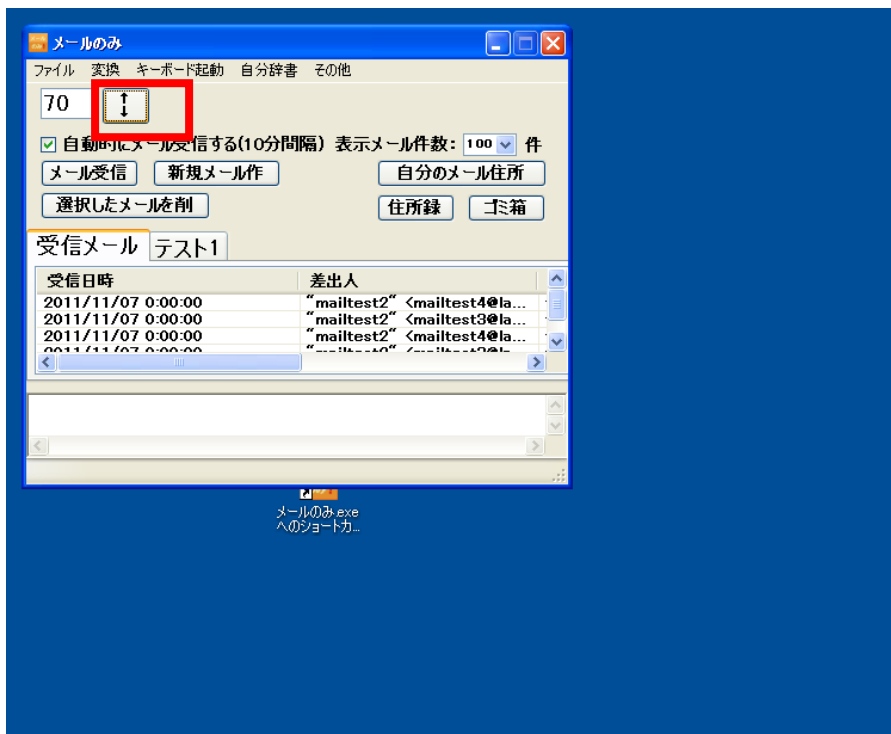
各画面の上の方に、以下のような矢印ボタンがあります。



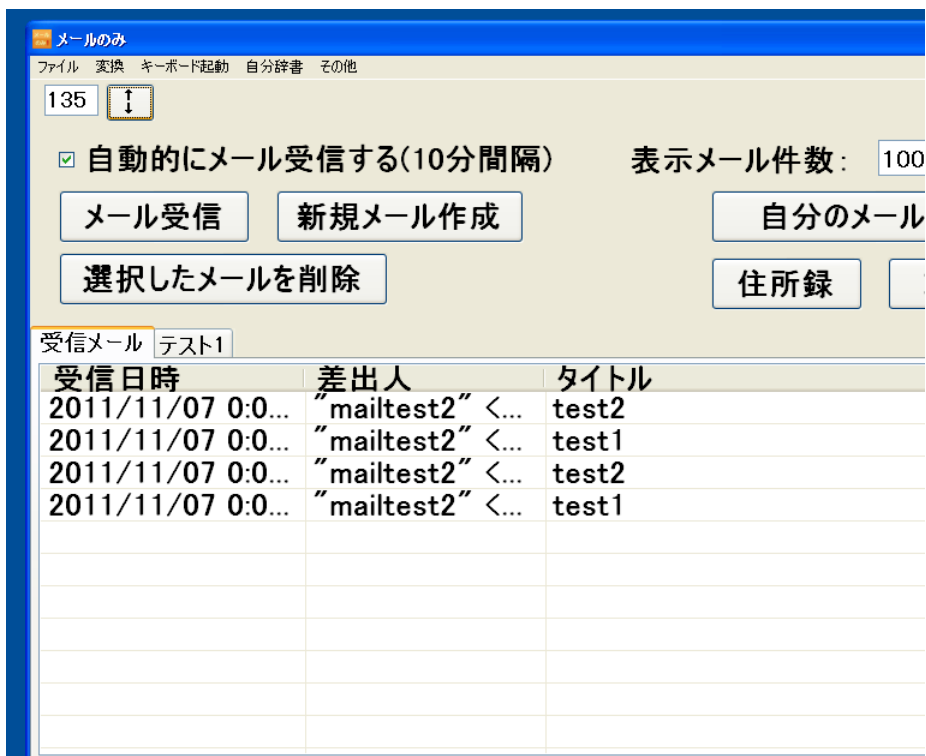
この「矢印ボタン」の上で、マウスホイールをくるくるすると、画面のボタンや文字が拡大したり、縮小したりします。

実際にやってみましょう。

赤枠にマウスを載せて、マウスホイールをくるくるします。

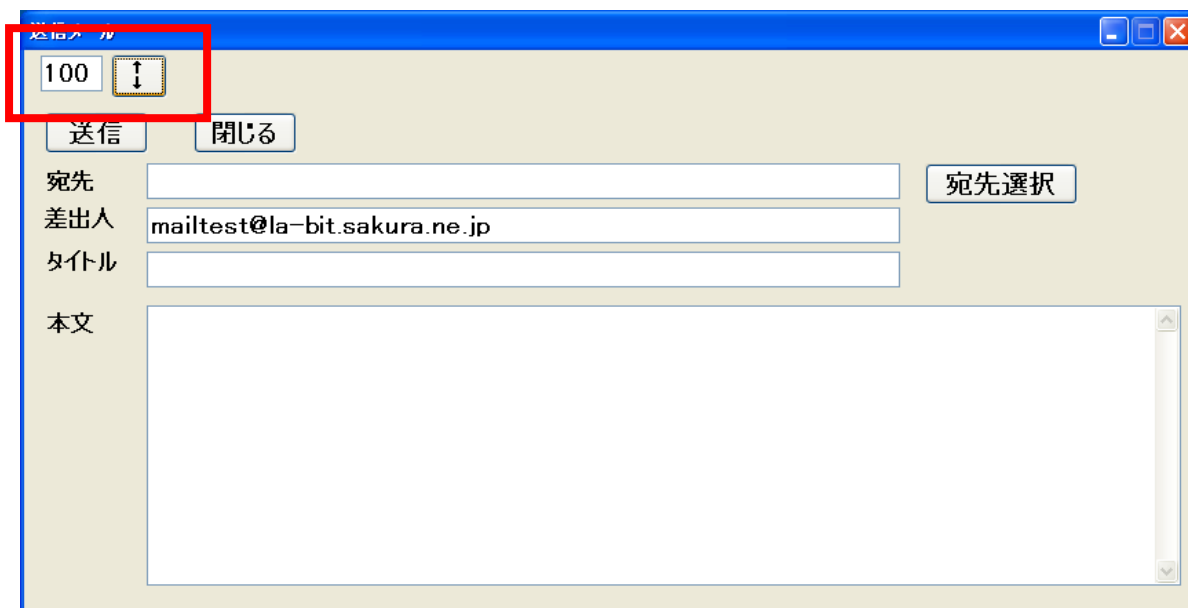


すると、以下のようにボタンや文字が拡大されます。



この機能は、他の画面でも使えます。

たとえば、送信メール画面でも、赤枠のところに「矢印ボタン」があります。

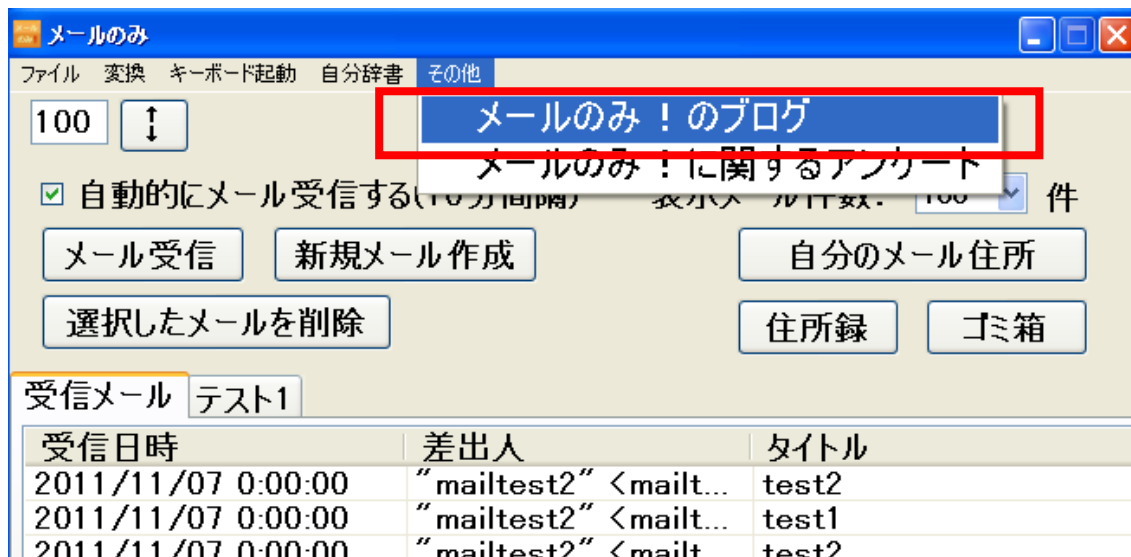


## 第6章 その他メニュー

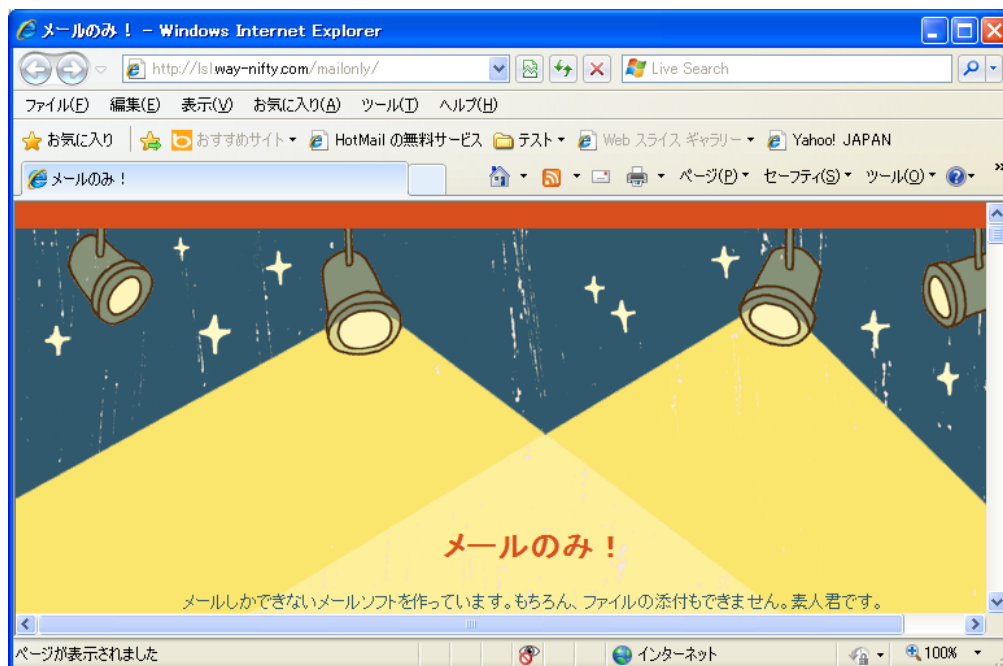
### 第1節 メールのみ！のブログ

最初の画面のメニューの「その他」をクリックすると、「メールのみ！のブログ」というサブメニューが表示されます。

これをクリックすると、IEが開き、メールのみ！のブログを表示します。



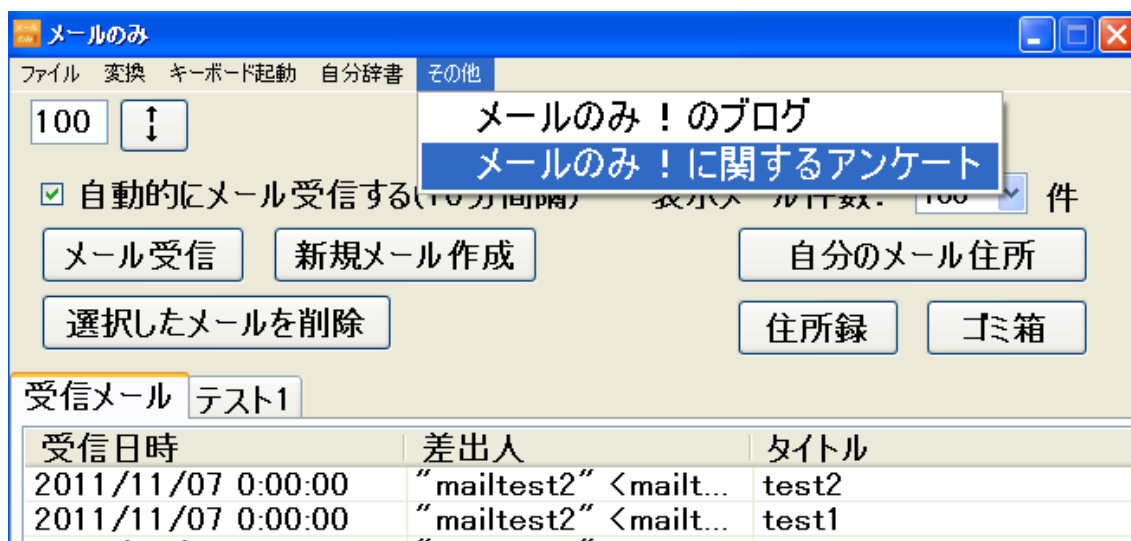
メールのみ！のブログが表示されます。お問い合わせにどうぞ。



## 第2節 メールのみ！に関するアンケート

最初の画面でメニューの「その他」をクリックすると「メールのみ！に関するアンケート」というサブメニューが出ます。

これをクリックすると、IEが立ち上がり、「メールのみ！に関するアンケート」のホームページが表示されます。



もしよろしければ、アンケートにご協力いただきましたら幸いです。

